

とちぎの廃棄物

令和 2 (2020) 年度版

令和 4 (2022) 年 4 月

栃木県環境森林部資源循環推進課

本書は令和4(2022)年4月1日現在における栃木県内の廃棄物の状況及び当課の所管事業の概要をまとめたものです。

排出量などの数値は令和2(2020)年度1年間の実績によるものですが、組織、施設状況及び制度については、令和4(2022)年4月1日現在のものです。

目 次

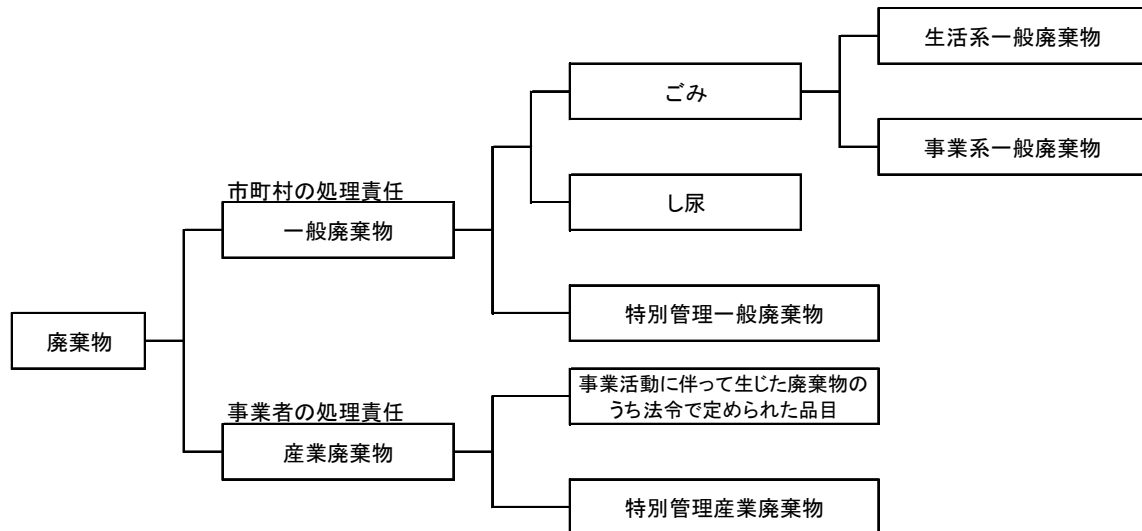
第1 一般廃棄物	1
1 ごみ処理の現状	1
(1) ごみ排出量等の状況	1
(2) ごみ処理施設の状況	1
(3) ごみ処理費用の状況	1
表1-1 ごみ排出量と処理費用の推移	2
表1-2 再生利用・最終処分率の推移	2
表1-3 市町別1人1日当たりのごみ排出量・再生利用率・最終処分率	3
表1-4 市町別ごみの排出状況	4
表1-5 市町別ごみの収集状況	5
表1-6 市町別ごみの処理状況	6
表1-7 市町別再生利用の状況	7
表1-8 焼却施設の状況(市町等)	8
表1-9 粗大ごみ処理施設、資源化施設等の状況(市町等)	9
表1-10 最終処分場の状況(市町等)	11
2 し尿処理の現状	12
(1) 水洗化の状況	12
(2) し尿及び浄化槽汚泥処理の状況	12
(3) し尿処理費用の状況	12
表1-11 水洗化人口及びし尿処理量の推移	12
表1-12 人口から見たし尿処理状況	13
表1-13 計画収集量から見たし尿処理状況	14
表1-14 し尿処理施設の状況(市町等)	15
表1-15 コミュニティプラントの状況(市町等)	15
3 その他	16
表1-16 ごみ処理有料化の実施状況	16
第2 産業廃棄物	17
1 産業廃棄物に関する現状	17
(1) 排出及び処理の状況(推計量)	17
表2-1 年度別種別排出推計量	18
表2-2 年度別業種別排出推計量	18
表2-3 産業廃棄物の種別処理状況(農業・鉱業に係るものを除く。)	19
表2-4 産業廃棄物の年度別処理状況(農業・鉱業に係るものを除く。)	20
表2-5 産業廃棄物の処理状況 - 中間処理 -	21
表2-6 県内排出産業廃棄物の処理状況 - 最終処分 -	21
(2) 産業廃棄物処理業者による処理の状況(実績値)	22
表2-7 処分業者の排出地域別処理実績	22
表2-8 収集運搬業者の運搬地域別処理実績	23
(3) 産業廃棄物処理施設の設置状況	24
表2-9 中間処理施設の設置状況	24
表2-10 県内の焼却施設における熱回収の状況	25
表2-11 安定型最終処分場の設置状況	25

(4) 産業廃棄物処理業者及び許可の状況	26
表2-12 産業廃棄物処理業者の状況	26
表2-13 優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の状況	27
表2-14 産業廃棄物処理業の許可等の状況	27
(5) 多量排出事業者の状況	28
表2-15 産業廃棄物処理計画等提出状況	28
2 PCB廃棄物の処理状況等	29
表2-16 県内で保管されているPCB廃棄物の処分期間及び処理施設	29
表2-17 県内のPCB廃棄物保管状況	29
表2-18 県内から排出された高濃度PCB廃棄物の処理実績	29
第3 共通（一般廃棄物・産業廃棄物）	30
1 各種リサイクル法等の運用等	30
表3-1 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量	31
表3-2 自動車リサイクル法（登録・許可業者数）	32
表3-3 とちの環エコ製品の認定件数	32
表3-4 県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数	32
2 県内における廃棄物の不適正処理等の状況	33
(1) 不法投棄の状況	33
表3-5 一般廃棄物の種類別不法投棄量	33
表3-6 産業廃棄物の種類別不法投棄量	33
表3-7 不法投棄の推移	33
表3-8 一般廃棄物不法投棄件数等調査結果	34
表3-9 産業廃棄物不法投棄件数等調査結果	34
(2) 立入検査、指導及び行政処分の状況	35
表3-10 産業廃棄物関係立入検査等件数	36
表3-11 立入検査による指導状況	36
表3-12 行政処分等の状況	37
第4 栃木県廃棄物処理計画等の進捗状況	38
第5 土砂条例	40
1 条例のあらまし	40
2 土砂条例許可申請状況	40
3 市町土砂条例の制定状況等	41
第6 一部事務組合設置状況	42

はじめに とちぎの廃棄物（令和2（2020）年度版）の作成にあたって

1 廃棄物の区分

本書で使用する廃棄物の区分については、以下のとおりとなっています。



2 数値の取扱い等

本書で使用する数値については、本文中に特に記載のない限り、以下のとおりとなっています。

(1) 一般廃棄物

一般廃棄物に関する数値は、令和3（2021）年度に環境省が全国の市町村を対象に実施した「一般廃棄物処理事業実態調査」に基づくものです。

なお、排出事業者が処分業者に処分を委託している廃棄物の量、資源回収業者に売却している古紙等の量、家電リサイクル法に基づき小売店が回収している使用済家電製品の量、スーパー等の店頭で回収されているペットボトル、食品用トレイ等の量等、市町村が把握していない数値については、上記実態調査の結果には含まれていません。

(2) 産業廃棄物

産業廃棄物の排出状況及び処理状況に関する現況値は、令和3（2021）年度に県が排出事業者を対象に実施した実態調査並びに多量排出事業者から県及び宇都宮市に提出された実施状況報告書に基づく推計値です。また、産業廃棄物処理施設に係る処理状況及び産業廃棄物の広域移動の状況に関する現況値は、令和3（2021）年度に産業廃棄物処理業者から県及び宇都宮市に提出された実績報告書に基づき集計したものです。

なお、農業から排出される家畜ふん尿は農地への還元処理、鉱業から排出される汚泥、鉱さい等は鉱山保安法により採取地に埋め戻す処理が行われており、他の業種の産業廃棄物とは処理体系が異なっていることから、産業廃棄物の排出量から農業及び鉱業に係るものを除く取扱いとしています。

(3) その他

本文中の図及び表で使用している数値については、四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがあります。

3 一部事務組合の略称名等

(令和4(2022)年4月1日現在)

一部事務組合名	略称名	区分	構成市町
那須地区広域行政事務組合	那須広域	ごみ し尿	大田原市、那須塩原市、那須町
佐野地区衛生施設組合	佐野衛生	し尿	栃木市（旧岩舟町及び旧藤岡町に限る。）、佐野市
芳賀郡中部環境衛生事務組合	芳賀郡中部	ごみ	益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
芳賀地区広域行政事務組合	芳賀広域	ごみ し尿	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
南那須地区広域行政事務組合	南那須広域	ごみ し尿	那須烏山市、那珂川町
塩谷広域行政組合	塩谷広域	ごみ し尿	矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町
小山広域保健衛生組合	小山広域	ごみ	小山市、下野市、野木町
		し尿	小山市、下野市、上三川町、野木町

(注) 芳賀郡中部は主に収集及び運搬に限る。

第1 一般廃棄物

一般廃棄物の排出量は、都市化の進展や生活様式の多様化、消費者意識の変化などに伴い昭和60(1985)年代から平成2(1990)年度までは、年間約5%の高率で増加し、その後、平成14(2002)年度まで年間約2.5%の微増で推移し、平成15(2003)年度をピークに減少している。

一般廃棄物を適正に処理するため、市町及び一部事務組合（以下「市町等」という。）は処理施設を整備し、適正な維持管理に努めている。

一般廃棄物のうちごみ処理については、その発生抑制、再使用による排出抑制が基本であるが、排出されたごみについては、適正にリサイクル、最終処分することが必要であり、市町等に対し、地域住民の理解を得ながら処理施設を確保し、適正な維持管理を徹底するよう助言・指導に努めている。

し尿処理については、公共下水道及び浄化槽等による水洗化が年々進んでおり、水洗化人口は県内総人口の94.7%を占めている。また、県内総人口の30.0%が浄化槽を利用しており、浄化槽によるし尿の適正処理と生活環境の保全を確保するため、浄化槽管理者等による適正管理の徹底が求められている。

1 ごみ処理の現状

(1) ごみ排出量等の状況（表1-1～7）

令和2(2020)年度におけるごみの排出量は約661千tと、前年度に比べ約0.3千t（約0.05%）増加した（令和元年東日本台風被害により発生した災害廃棄物を除く。）。

再生利用率は前年度に比べ、約1.5%減少した。

最終処分量は前年度に比べ約0.9%減少した。

令和2(2020)年度の実績値と栃木県廃棄物処理計画（平成28(2016)年3月策定）における目標値及び定期的な推移確認のための参考値を比較した結果は次のとおりである。

		実績値 (令和2(2020)年度)	目標値又は参考値 ^{※2,3} (令和2(2020)年度)
排出量	生活系	499千t	461千t ^{※3}
	事業系	162千t	154千t ^{※3}
1人1日当たりの生活系排出量 ^{※1}		579g	521g ^{※2}
再生利用率(量)		15.9%(105千t)	25.0% ^{※3} (154千t)
最終処分率(量)		9.5%(63千t)	8.9%(55千t ^{※2})

※1 資源物及び集団回収に係るものを除く

※2 栃木県廃棄物処理計画（平成28(2016)年3月策定）における目標値

※3 環境大臣が定める基本方針に準じた参考値

(2) ごみ処理施設の状況（表1-8～10）

令和4(2022)年4月1日現在において、市町等が設置し稼働しているごみ処理施設は、次のとおりである。

	焼却施設	粗大ごみ処理施設	資源化等を行う施設	最終処分場
施設数	15	10	21	9
処理能力	2,509t/日	207t/日	463t/日	533,295 m ³

(注) 最終処分場の処理能力は、令和3(2021)年3月末現在の埋立残余容量。

(3) ごみ処理費用の状況（表1-1）

令和2(2020)年度における市町等のごみ処理に係る歳出は、建設・改良費が約14,263百万円、処理・維持管理費等が約27,006百万円であった。

建設・改良費を除いた一人当たりのごみ処理費用は、11,985円であった。

表1-1 ごみ排出量と処理費用の推移

年度	排出量(t)						人口(人)	市町等ごみ関係歳出(百万円)		
	生活系(t)		事業系(t)		一人当たりの処理費用(円/年・人)			建設・改良費を除いた額		
	前年比(%)		前年比(%)							
H26(2014)	680,063	99	501,038	98	179,025	101	2,006,420	22,258	11,093	9,744
H27(2015)	679,398	100	503,424	100	175,974	98	1,999,544	30,580	15,293	10,136
H28(2016)	666,562	98	489,974	97	176,614	100	1,991,573	25,878	12,994	10,335
H29(2017)	667,980	100	490,017	100	177,964	101	1,986,652	24,414	12,289	10,228
H30(2018)	663,761	99	485,571	99	178,190	100	1,980,745	46,466	23,459	10,478
R01(2019)	660,826	100	481,651	99	179,175	101	1,968,097	41,823	21,250	11,277
R02(2020)	661,148	100	499,361	104	161,787	90	1,958,726	34,761	17,747	11,985

(注) 1 生活系には集団回収量を含む。

2 人口は各年度10月1日現在で記載(出典:環境省一般廃棄物処理実態調査)。

表1-2 再生利用・最終処分の推移

(単位: t)

年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	R02(2020)
排出量	680,063	679,398	666,562	667,980	663,761	660,826	661,148
直接資源化量	30,989	28,942	28,711	29,415	26,942	25,266	26,863
中間処理後再生利用量	57,622	57,016	55,397	55,820	56,385	60,748	62,336
集団回収量	27,468	27,258	25,906	24,317	22,815	20,998	16,189
再生利用量(率)	116,079 (17.1%)	113,216 (16.7%)	110,014 (16.5%)	109,552 (16.4%)	106,142 (16.0%)	107,012 (16.2%)	105,388 (15.9%)
最終処分量(率)	60,816 (8.9%)	64,143 (9.4%)	59,582 (8.9%)	58,574 (8.8%)	56,957 (8.6%)	63,181 (9.6%)	62,633 (9.5%)

(注) 再生利用率については本県独自の算出方法によるものであるため、環境省が公表している数値と異なる場合がある。

図1-1 ごみ処理のフロー(令和2(2020)年度)

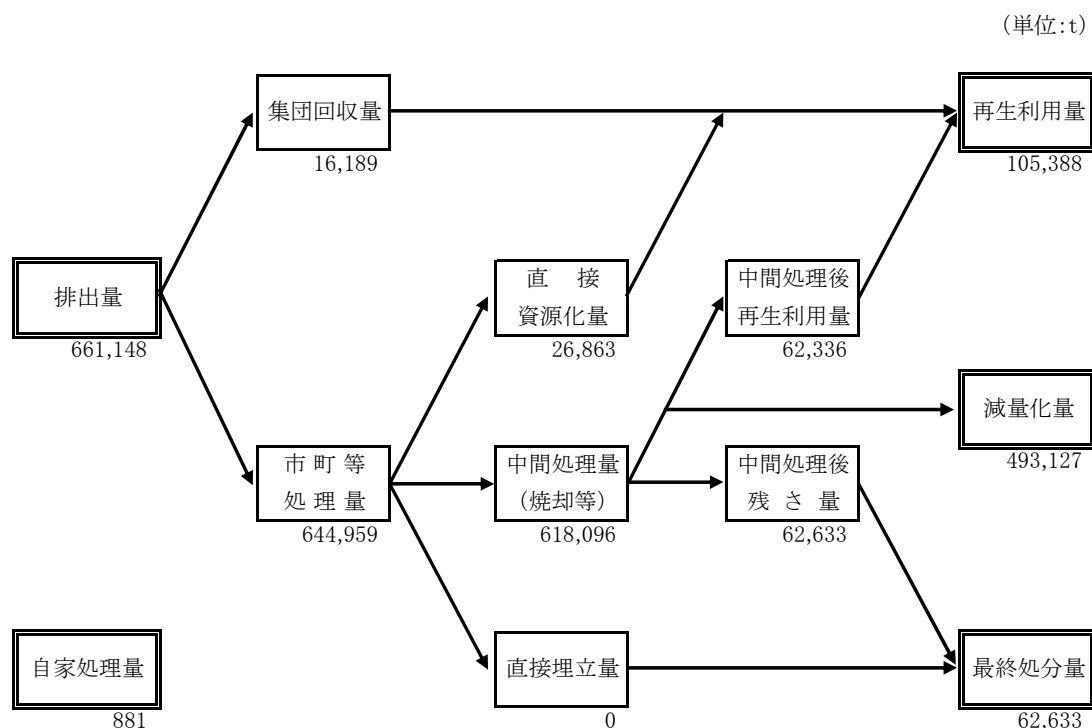


表1-3 市町別1人1日当たりのごみ排出量・再生利用率・最終処分率(令和2(2020)年度)

市町名	1人1日当たりのごみ排出量(g)				再生利用率(%)		最終処分率(%)	
	生活系+事業系 (前年度)	順位 (前年度)	生活系 (前年度)	順位 (前年度)	生活系(資源物及び び集団回収に係る ものを除く。)	順位 (前年度)	再生利用率 (前年度)	順位 (前年度)
宇都宮市	958 (20位)	20位 (20位)	750 (14位)	22位 (14位)	597 (18位)	18位 (16位)	15.0 (16位)	11.6 (23位)
足利市	1,067 (24位)	24位 (23位)	742 (17位)	23位 (23位)	628 (23位)	23位 (24位)	12.0 (21位)	12.4 (24位)
栃木市	940 (17位)	17位 (20位)	679 (15位)	14位 (15位)	583 (14位)	14位 (11位)	13.9 (11位)	10.1 (12位)
佐野市	899 (15位)	15位 (16位)	654 (11位)	12位 (13位)	583 (14位)	14位 (20位)	12.8 (22位)	7.2 (10位)
鹿沼市	890 (14位)	14位 (17位)	720 (17位)	17位 (17位)	605 (20位)	20位 (17位)	13.2 (19位)	13.5 (25位)
日光市	1,121 (25位)	25位 (21位)	748 (21位)	21位 (21位)	607 (21位)	21位 (14位)	17.4 (14位)	6.6 (8位)
小山市	889 (13位)	13位 (14位)	672 (14位)	13位 (12位)	554 (10位)	10位 (9位)	21.2 (9位)	4.4 (6位)
真岡市	782 (7位)	7位 (8位)	624 (9位)	9位 (7位)	514 (8位)	8位 (8位)	22.0 (8位)	4.6 (7位)
大田原市	876 (12位)	12位 (16位)	693 (15位)	15位 (22位)	608 (22位)	22位 (24位)	12.3 (24位)	11.1 (21位)
矢板市	850 (10位)	10位 (10位)	630 (10位)	10位 (23位)	583 (14位)	14位 (18位)	12.7 (21位)	9.5 (17位)
那須塩原市	964 (21位)	21位 (22位)	653 (11位)	11位 (11位)	557 (11位)	11位 (25位)	10.6 (25位)	10.0 (18位)
さくら市	923 (16位)	16位 (19位)	612 (12位)	8位 (14位)	570 (13位)	13位 (6位)	24.9 (4位)	8.0 (11位)
那須烏山市	940 (17位)	17位 (25位)	770 (23位)	23位 (25位)	602 (20位)	19位 (10位)	21.0 (10位)	8.6 (12位)
下野市	792 (8位)	8位 (13位)	698 (16位)	16位 (16位)	560 (16位)	12位 (4位)	25.5 (6位)	6.9 (9位)
上三川町	986 (22位)	22位 (14位)	825 (25位)	25位 (19位)	688 (25位)	25位 (13位)	15.8 (13位)	10.4 (20位)
益子町	676 (4位)	4位 (5位)	555 (5位)	5位 (6位)	408 (2位)	2位 (2位)	29.4 (2位)	4.0 (3位)
茂木町	682 (5位)	5位 (3位)	547 (3位)	3位 (3位)	425 (4位)	4位 (1位)	31.9 (1位)	3.9 (2位)
市貝町	609 (1位)	1位 (1位)	520 (1位)	1位 (4位)	424 (3位)	3位 (7位)	24.0 (7位)	4.2 (4位)
芳賀町	649 (2位)	2位 (2位)	528 (2位)	2位 (1位)	390 (1位)	1位 (3位)	28.8 (3位)	4.0 (3位)
壬生町	944 (19位)	19位 (17位)	783 (18位)	18位 (24位)	661 (24位)	24位 (15位)	15.4 (15位)	9.2 (13位)
野木町	848 (9位)	9位 (9位)	728 (18位)	18位 (6位)	498 (6位)	6位 (5位)	25.1 (5位)	3.6 (2位)
塩谷町	714 (6位)	6位 (7位)	607 (7位)	7位 (9位)	527 (9位)	9位 (12位)	18.9 (11位)	9.3 (16位)
高根沢町	665 (3位)	3位 (4位)	552 (4位)	4位 (8位)	513 (7位)	7位 (19位)	14.7 (17位)	9.1 (14位)
那須町	1,053 (23位)	23位 (24位)	558 (5位)	6位 (5位)	439 (5位)	5位 (18位)	15.0 (15位)	10.5 (21位)
那珂川町	871 (11位)	11位 (10位)	732 (22位)	17位 (17位)	586 (17位)	17位 (22位)	12.4 (22位)	8.9 (13位)
栃木県	925 (24位)	24位 (18位)	699 (39位)	39位 (31位)	579 (37位)	37位 (30位)	15.9 (30位)	9.5 (25位)
全国平均	901		649		515		20.0	8.7

(注) 1 1人1日当たりのごみ排出量: 排出量÷人口÷365日

2 網掛けはごみ(生活系可燃ごみ)処理の有料化を実施している市町(令和4(2022)年4月現在)

表1-4 市町別ごみの排出状況(令和2(2020)年度)

(単位:t/年)

市町 事務組合	人口 (人)	生活系										事業系									
		市町等処理量					計	集団回収量					計	市町等処理量					計		
		可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他		可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他		可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他			
宇都宮市	521,395	106,611	3,666	23,164	3,229	5	136,675	5,955	142,630	38,600	229	719	187	3	39,738	182,368					
足利市	146,324	31,835	1,554	4,208	46	108	37,751	1,862	39,613	16,793	595	0	0	0	17,388	57,001					
栃木市	158,721	30,988	2,672	4,739	98	0	38,497	813	39,310	13,402	700	6	1,024	0	15,132	54,442					
佐野市	117,492	22,749	925	1,882	1,294	28	26,878	1,155	28,033	10,333	21	30	122	0	10,506	38,539					
鹿沼市	96,459	19,495	878	3,146	800	118	24,437	915	25,352	5,629	61	243	58	0	5,991	31,343					
日光市	80,418	16,484	984	3,728	358	0	21,554	398	21,952	10,437	186	319	0	0	10,942	32,894					
那須塩原市	117,235	22,264	700	3,549	880	0	27,393	535	27,928	12,370	130	551	51	0	13,313	41,241					
上三川町	31,263	7,468	222	1,132	145	20	8,987	427	9,414	1,808	15	3	10	0	1,831	11,245					
壬生町	39,143	8,212	1,229	1,251	0	0	10,692	492	11,184	2,158	131	19	102	4	2,308	13,492					
那須広域	96,929	18,422	785	3,088	736	40	23,071	216	23,287	8,764	135	246	49	0	9,301	32,588					
大田原市	72,123	14,835	547	2,004	594	35	18,015	216	18,231	4,551	82	81	262	0	4,820	23,051					
那須町	24,806	3,587	238	1,084	142	5	5,056	0	5,056	4,213	53	165	36	0	4,481	9,537					
芳賀広域	142,418	20,932	1,287	4,895	2,129	0	29,243	1,289	30,532	6,458	5	756	27	0	7,279	37,811					
真岡市	79,896	12,933	737	3,215	1,320	0	18,205	0	18,205	4,277	0	305	2	0	4,592	22,797					
益子町	22,614	2,872	192	602	307	0	3,973	611	4,584	876	5	93	5	0	994	5,578					
茂木町	12,528	1,655	136	400	152	0	2,343	158	2,501	350	0	255	20	0	619	3,120					
市貝町	11,708	1,573	90	272	148	0	2,083	138	2,221	338	0	33	14	0	380	2,601					
芳賀町	15,672	1,899	132	406	202	0	2,639	382	3,021	617	0	70	9	0	694	3,715					
南那須広域	41,443	8,141	493	1,476	370	13	10,493	938	11,431	2,199	24	137	7	0	2,393	13,824					
那須烏山市	25,707	5,105	303	679	232	12	6,331	894	7,225	1,492	21	58	0	0	1,598	8,823					
那珂川町	15,736	3,036	190	797	138	1	4,162	44	4,206	707	3	79	10	0	795	5,001					
塩谷広域	116,471	20,371	2,097	1,859	1,126	0	25,453	110	25,563	6,548	176	2,360	20	0	9,203	34,766					
矢板市	31,831	5,801	619	497	348	0	7,265	56	7,321	2,430	64	9	14	0	2,552	9,873					
さくら市	44,277	8,051	730	634	436	0	9,851	42	9,893	2,683	71	2,225	50	0	5,015	14,908					
塩谷町	10,865	1,744	246	310	100	0	2,400	7	2,407	385	17	1	6	0	423	2,830					
高根沢町	29,498	4,775	502	418	242	0	5,937	5	5,942	1,050	24	125	0	0	1,213	7,155					
小山広域	253,015	45,319	4,720	11,291	583	135	62,048	1,084	63,132	15,127	765	507	0	0	16,462	79,594					
小山市	167,382	30,278	3,160	6,580	357	42	40,417	623	41,040	12,227	674	334	0	0	13,286	54,326					
下野市	60,234	10,927	1,126	2,638	200	52	14,943	399	15,342	2,005	50	8	0	0	2,065	17,407					
野木町	25,399	4,114	434	2,073	26	41	6,688	62	6,750	895	41	165	0	0	1,111	7,861					
合計	1,958,726	379,291	22,212	69,408	11,794	467	483,172	16,189	499,361	150,626	3,173	5,896	2,085	7	161,787	661,148					
割合(%)		57.4%	3.4%	10.5%	1.8%	0.1%	73.1%	2.4%	75.5%	22.8%	0.5%	0.9%	0.3%	0.0%	24.5%	100.0%					

(注) 下野市の数値には、宇都宮市にごみ処理を委託している旧石橋町区域分を含む。

表1-5 市町別ごみの収集状況(令和2(2020)年度)

(単位:千/年)

市町 事務組合	生活系				事業系				収集運搬業者		
	収集		計	直接搬入	収集		計	直接搬入	委託業者 (件)	許可件数 (件)	
	直営	委託			許可	直営					委託
宇都宮市	228	119,320	0	17,127	136,675	0	33,655	6,083	39,738	14	165
足利市	73	37,678	0	0	37,751	0	13,137	4,251	17,388	3	20
栃木市	873	37,623	0	1	38,497	0	10,510	4,622	15,132	33	38
佐野市	3,695	20,542	0	2,641	26,878	0	9,468	1,038	10,506	14	31
鹿沼市	0	22,383	0	2,054	24,437	0	4,186	1,805	5,991	3	31
日光市	65	20,209	0	1,280	21,554	0	8,368	2,574	10,942	39	40
那須塩原市	288	24,500	0	2,605	27,393	0	11,287	2,026	13,313	3	37
上三川町	563	6,398	0	2,026	8,987	0	1,335	496	1,831	9	42
壬生町	0	10,327	0	365	10,692	0	1,662	646	2,308	2	44
那須広域	6	20,677	0	2,388	23,071	0	8,349	952	9,301		
大田原市	6	16,478	0	1,531	18,015	0	4,110	710	4,820	4	25
那須町	0	4,199	0	857	5,056	0	4,239	242	4,481	4	11
芳賀広域	124	26,069	0	3,050	29,243	0	135	5,705	7,279	4	30
真岡市	0	16,965	0	1,240	18,205	0	4,063	529	4,592		
益子町	0	3,192	0	781	3,973	0	42	605	994	3	12
茂木町	0	2,074	0	269	2,343	0	247	372	619	2	11
市貝町	124	1,612	0	347	2,083	0	26	67	380	0	12
芳賀町	0	2,226	0	413	2,639	0	67	124	694	3	23
南那須広域	1	9,525	0	967	10,493	0	2,029	364	2,393		
那須烏山市	1	5,723	0	607	6,331	0	1,234	364	1,598	4	13
那珂川町	0	3,802	0	360	4,162	0	795	0	795	1	5
塩谷広域	2,608	21,154	0	1,691	25,453	0	8,161	1,042	9,203		
矢板市	0	6,723	0	542	7,265	0	2,203	349	2,552	6	16
さくら市	350	8,835	0	666	9,851	0	4,523	492	5,015	4	19
塩谷町	2,258	0	0	142	2,400	0	356	67	423	0	5
高根沢町	0	5,596	0	341	5,937	0	1,079	134	1,213	2	11
小山広域	0	54,054	0	7,994	62,048	1,219	15,073	170	16,462		
小山市	0	34,912	0	5,505	40,417	1,115	12,171	0	13,286	4	85
下野市	0	13,109	0	1,834	14,943	20	1,875	170	2,065	5	64
野木町	0	6,033	0	655	6,688	84	1,027	0	1,111	2	23
合計	8,524	430,459	0	44,189	483,172	1,219	132,925	27,508	161,787	168	813

(注) 下野市の数値には、宇都宮市にごみ処理を委託している旧石橋町区域分を含む。

表1-6 市町別ごみの処理状況(令和2(2020)年度)

(単位:t/年)

市町 事務組合	市町等 処理量		直接資源化		焼却		焼却以外の中間処理				最終処分			
	直接焼却	焼却以外の施設からの搬入	直接焼却	焼却以外の施設からの搬入	計	粗大ごみ処理施設	その他の資源化施設等	その他	計	直接埋立	焼却残さ	焼却以外の施設からの搬入	計	
宇都宮市	176,386	890	145,211	4,594	149,805	2,515	27,770	0	30,285	0	15,202	5,872	21,074	
足利市	55,675	2,504	48,821	405	49,226	2,566	1,784	0	4,350	0	6,212	861	7,073	
栃木市	53,647	2,335	44,391	2,561	46,952	0	6,921	0	6,921	0	4,311	1,174	5,485	
佐野市	37,838	1,025	33,082	1,693	34,775	2,803	928	0	3,731	0	2,507	273	2,780	
鹿沼市	30,945	1,550	25,614	1,432	27,046	2,901	880	0	3,781	0	3,534	687	4,221	
日光市	33,384	2,462	26,921	142	27,063	4,001	0	0	4,001	0	678	1,481	2,159	
那須塩原市	40,346	1,920	35,121	0	35,121	1,026	2,013	266	3,305	0	3,103	1,016	4,119	
上三川町	10,965	522	9,278	192	9,470	110	1,055	0	1,165	0	971	198	1,169	
壬生町	12,603	853	9,975	524	10,499	1,379	396	0	1,775	0	928	314	1,242	
那須広域	32,484	1,836	27,279	1,124	28,403	0	3,303	66	3,369	0	3,520	35	3,555	
大田原市	22,947	1,165	19,479	825	20,304	0	2,237	66	2,303	0	2,527	30	2,557	
那須町	9,537	671	7,800	299	8,099	0	1,066	0	1,066	0	993	5	998	
芳賀広域	38,175	2,801	28,959	2,741	31,700	0	4,111	2,304	6,415	0	1,646	0	1,646	
真岡市	24,418	1,764	18,791	1,628	20,419	0	2,365	1,498	3,863	0	1,044	0	1,044	
益子町	4,982	270	3,748	413	4,161	0	618	346	964	0	222	0	222	
茂木町	2,963	258	2,005	236	2,241	0	354	346	700	0	123	0	123	
市貝町	2,477	240	1,899	195	2,094	0	312	26	338	0	110	0	110	
芳賀町	3,335	269	2,516	269	2,785	0	462	88	550	0	147	0	147	
南那須広域	12,397	1,165	10,295	0	10,295	726	0	211	937	0	1,003	200	1,203	
那須烏山市	7,725	591	6,552	0	6,552	582	0	0	582	0	633	127	760	
那珂川町	4,672	574	3,743	0	3,743	144	0	211	355	0	370	73	443	
塩谷広域	34,675	2,300	26,919	211	27,130	3,518	269	1,669	5,456	0	2,532	518	3,050	
矢板市	9,836	471	8,231	66	8,297	1,080	54	0	1,134	0	785	156	941	
さくら市	14,866	1,100	10,734	84	10,818	1,273	90	1,669	3,032	0	1,013	181	1,194	
塩谷町	2,823	279	2,129	17	2,146	383	32	0	415	0	202	62	264	
高根沢町	7,150	450	5,825	44	5,869	782	93	0	875	0	532	119	651	
小山広域	78,486	4,700	60,670	3,820	64,490	6,344	6,485	287	13,116	0	1,868	1,989	3,857	
小山市	53,651	2,599	42,655	2,443	45,098	4,400	3,997	0	8,397	0	1,000	1,379	2,379	
下野市	17,579	1,423	12,976	800	13,776	1,410	1,770	0	3,180	0	750	443	1,193	
野木町	7,256	678	5,039	577	5,616	534	718	287	1,539	0	118	167	285	
合計	648,006	26,863	532,536	19,439	551,975	27,889	55,915	4,803	88,607	0	48,015	14,618	62,633	

(注) 下野市の数値には、宇都宮市にごみ処理を委託している旧石橋町区域分を含む。

表1-7 市町別再生利用の状況(令和2(2020)年度)

(単位:t)

市町	紙類(紙ハック、紙製容器包装を除く。)	紙ハック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	ペットボトル	白色トレイ	容器包装プラスチック類(白色トレイを除く。)	プラスチック類(白色トレイ、容器包装プラスチックを除く。)	布類	肥料	溶融スラグ	焼却灰・飛灰のセメント原料化	廃食用油	その他	合計	左記の内訳		
																	直接資源化	中間処理後再生利用	集団回収
宇都宮市	14,638	123	0	4,264	957	1,280	4	2,788	0	1,897	0	395	0	39	1,013	27,398	890	20,553	5,955
足利市	4,068	9	0	1,288	869	319	0	0	0	231	0	0	0	17	56	6,857	2,504	2,491	1,862
栃木市	3,242	20	0	1,538	1,079	498	17	0	0	0	0	821	0	0	372	7,587	2,335	4,439	813
佐野市	1,948	3	0	951	573	166	1	0	0	152	0	912	0	1	221	4,928	1,025	2,748	1,155
鹿沼市	2,011	7	893	356	0	195	2	418	0	40	0	0	0	0	205	4,127	1,550	1,662	915
日光市	2,655	4	0	624	727	277	0	0	0	1	0	1,437	0	0	0	5,725	2,462	2,865	398
小山市	2,422	9	0	1,306	670	434	0	0	1,318	660	0	3,705	0	0	978	11,502	2,599	8,280	623
真岡市	1,192	0	0	754	369	111	0	0	0	203	1,498	885	0	0	0	5,012	1,764	3,248	0
大田原市	1,301	3	0	463	675	199	0	0	0	6	0	0	0	0	182	2,829	1,165	1,448	216
矢板市	499	0	0	197	232	59	0	0	0	0	0	39	212	2	17	1,257	471	730	56
那須塩原市	2,371	14	0	984	529	198	10	0	0	0	266	0	0	5	0	4,377	1,920	1,922	535
さくら市	1,067	0	3	246	271	112	1	14	5	0	1,669	50	274	0	0	3,712	1,100	2,570	42
那須烏山市	678	3	398	305	200	102	0	4	0	157	0	0	0	0	1	1,848	591	363	894
下野市	1,343	0	0	764	374	167	0	525	0	267	0	666	0	0	332	4,438	1,423	2,616	399
上三川町	815	1	0	317	93	69	2	232	0	111	0	25	0	0	106	1,771	522	822	427
益子町	640	0	0	233	137	64	0	0	0	28	343	177	0	3	16	1,641	270	760	611
茂木町	288	0	0	131	91	23	0	0	0	20	346	95	0	0	0	994	258	578	158
市貝町	281	0	0	105	66	24	0	0	4	16	38	89	0	0	1	624	240	246	138
芳賀町	468	0	0	189	91	39	0	55	0	21	88	118	0	0	2	1,071	269	420	382
壬生町	1,030	5	31	420	219	170	7	2	0	82	0	0	0	0	115	2,081	853	736	492
野木町	587	0	0	165	104	67	0	128	0	107	3	438	0	7	367	1,973	678	1,233	62
楯谷町	281	0	0	81	75	32	0	0	0	0	0	10	55	0	0	534	279	248	7
高根沢町	448	0	0	152	185	49	0	39	0	0	0	26	144	0	7	1,050	450	595	5
那須町	599	5	0	206	358	62	0	86	0	0	0	0	0	5	112	1,433	671	762	0
那珂川町	277	0	0	42	156	43	0	0	0	100	0	0	0	0	0	618	574	1	44
合計	45,149	206	1,325	16,081	9,100	4,759	44	4,291	1,327	4,099	4,251	9,888	685	79	4,103	105,387	26,863	62,336	16,189

(注) 1 直接資源化:再生業者等に直接搬入されたもの
 2 集団回収:市民団体等による回収で市町が関与しているもの

表1-8 焼却施設の状態(市町等)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (t/日)	処理 方式	燃焼 方式	排ガス 処理 施設	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R2(2020)年度)				余熱利用 の状況	発電能力 (kW)	備考
										年間 処理量 (t/年)	資源 回収量 (t/年)	総発電量 (MWh/年)	発電量 (MWh/年)			
宇都宮市	宇都宮市	南清掃センター	宇都宮市屋敷330	280 (140×2)	全連続	スーカ	BF	S60~62 (1985~1987)	S62(1987).12	-	-	-	-	場内・外温水	-	R2(2020)年3月31日 稼働停止
		クリーセンター下田原	宇都宮市下田原町3435	190 (95×2)	全連続	スーカ	BF	H29~R2 (2017~2020)	R2(2020).4	48,195	0	12,771	6,647	場内・温水、 場内・外温 水、発電	3,500	
		クリーンパーク茂原焼却ごみ処理施設	宇都宮市茂原町777-1	390 (130×3)	全連続	スーカ	BF	H9~12 (1997~2000)	H13(2001).3	111,774	870	52,730	26,017	場内・外温 水、発電	7,500	
足利市	足利市	南部クリーンセンターごみ焼却施設	足利市野田826-1	300 (100×3)	全連続	スーカ	BF	S55~57 (1980~1982)	S58(1983).6	48,863	0	0	0	場内・外温 水、場内蒸気	0	
		とらぎクリーンプラザごみ焼却施設	栃木市桜町456-32	237 (118.5×2)	全連続	スーカ	BF	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).4	46,811	1,253	16,285	2,831	場内温水、発 電	2,500	
佐野市	佐野市	葛生清掃センターごみ処理施設	佐野市おくと町3360	80 (39.75×2)	全連続	スーカ	BF	H4~5 (1992~1993)	H6(1994).4	9,214	0	0	0	場内温水	0	
		みかもクリーンセンターごみ焼却処理施設	佐野市町会町206-13	128 (64×2)	全連続	流動床	BF	H16~18 (2004~2006)	H19(2007).3	25,776	982	9,348	969	場内・外温 水、発電	1,990	
鹿沼市	鹿沼市	環境クリーンセンターごみ焼却処理施設	鹿沼市上機町673-1	177 (88.5×2)	全連続	スーカ	BF	H4~6 (1992~1994)	H6(1994).12	25,614	0	-	0	場内温水、発 電	160	
		日光市クリーンセンター	日光市千本945-1	135 (67.5×2)	全連続	シヤフト	BF	H20~22 (2008~2010)	H22(2010).7	27,641	1,465	7,798	514	発電	2,000	
那須塩原市	那須塩原市	那須塩原クリーンセンター熱回収施設	那須塩原市薬沼593	140 (70×2)	全連続	スーカ	BF	H18~21 (2006~2009)	H21(2009).6	35,121	74	13,906	2,835	発電	1,990	
		壬生町清掃センター焼却施設	壬生町大字羽生田1350-3	70 (35×2)	准連続	流動床	BF	H9~10 (1997~1998)	H11(1999).3	10,499	47	0	0	場内温水	0	
那須広域	那須広域	広域クリーンセンター大田原ごみ焼却施設	大田原市若草1-1484-2	120 (60×2)	全連続	スーカ	BF	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).3	22,606	0	0	0	場内温水、場 内蒸気	0	
		芳賀地区エコステーション熱回収施設	真岡市堀内1839	143 (71.5×2)	全連続	流動床	BF	H23~25 (2011~2013)	H28(2014).4	31,710	1,579	11,870	4,150	発電	1,970	
南那須広域	南那須広域	保健衛生センターごみ処理施設	那須烏山市大浦444	55 (27.5×2)	准連続	流動床	BF	S63~H元 (1988~1989)	H2(1990).4	10,306	0	0	0	なし	0	
		塩谷広域環境衛生センター	さくら市松島823	120 (60×2)	全連続	スーカ	BF	S63~H元 (1988~1989)	H2(1990).4	-	-	-	-	なし	-	R元(2019)年6月30日 稼働停止
塩谷広域	塩谷広域	エコパークしおや エネルギー回収型廃棄物処理施設	矢板市安次3640	114 (57×2)	全連続	スーカ	BF	H28~R元 (2016~2019)	R元(2019).7	26,911	0	9,392	2,432	発電	1,530	
		中央清掃センター	小山市塩沢576-15	160 (80×2)	全連続	スーカ	EP	S58~60 (1983~1985)	S61(1986).4	36,250	2,903	0	0	なし	0	
小山広域	小山広域	中央清掃センター	小山市塩沢576-15	70 (70×1)	全連続	スーカ	BF	H25~H28 (2013~2016)	H28(2016).10	18,940	1,890	7,710	2,499	発電、場内温 水	1,300	
		合計	15施設	2,509					536,230	11,064	141,810	48,895		24,440		

(注)1 令和4(2022)年4月1日現在の稼働にかかわらず廃止されていない施設を表示している(網掛けした施設は稼働していないもの)。

2 処理能力の合計については、令和4(2022)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

3 全連続=全連続炉(24時間運転)、准連続=准連続炉(16時間運転)

4 BF=バフフィルター、EP=電気集じん機

表1-9 粗大ごみ処理施設、資源化施設等の状況(市町等)

1 粗大ごみ処理施設(粗大ごみを対象に破砕、圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理方式		処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R2(2020)年度)		備考
				(破砕・圧縮・併用)	(併用)				年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
宇都宮市		グリーンパーク茂原リサイクルプラザ	宇都宮市茂原町777-1	破砕		10	H9~12 (1997~2000)	H13(2001).3	3,653	1,702	
足利市		南部クリーンセンター粗大ごみ処理施設	足利市野田町826-1	破砕		40	S56~57 (1981~1982)	S58(1983).7	1,483	1,300	
栃木市		とちぎクリーンプラザリサイクルプラザ	栃木市梓町456-32	破砕		29	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).4	1,259	779	
佐野市		葛生清掃センター粗大ごみ処理施設	佐野市あくど町3360	破砕		4	H4~5 (1992~1993)	H6(1994).4	639	393	
		みかもクリーンセンターリサイクルプラザ	佐野市町谷町206-13	併用		10	H16~17 (2004~2005)	H18(2006).3	1,750	535	
鹿沼市		環境クリーンセンター粗大ごみ処理施設	鹿沼市上殿町673-1	併用		30	H3~6 (1991~1994)	H6(1994).10	2,901	1,047	
日光市		日光市リサイクルセンター(粗大ごみ処理施設)	日光市町谷809-2	併用		30	H6~8 (1994~1996)	H8(1996).4	-	-	H29(2017).11稼働休止
那須塩原市		那須塩原クリーンセンターリサイクルセンター	那須塩原市藁沼593	破砕		7	H18~21 (2006~2009)	H21(2009).6	1,026	417	
南那須広域	那須烏山市 那珂川町	保健衛生センターごみ処理施設	那須烏山市大桶444	併用		20	S63 (1988)	H2(1990).4	814	396	
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	塩谷広域環境衛生センター	さくら市松島823	併用		30	H3~5 (1993~1995)	H5(1993).11	-	-	R元(2019).6.30稼働停止
	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	エコパークしおやマテリアルリサイクル推進施設	矢板市安沢3640	破砕		17	H28~R元 (2016~2019)	R元(2019).7	3,501	944	R元(2019).7.1稼働
小山広域	小山市 下野市 野木町	リサイクルセンター	下野市下坪山1632	破砕		40	H29~30 (2017~2018)	H31(2019).4	5,943	1,451	H31(2019).4.1稼働
合計		10施設				207			22,970	8,965	

(注)1 令和4(2022)年4月1日現在の稼働にかかわらず廃止されていない施設を表示している(網掛けした施設は稼働していないもの)。

2 処理能力の合計については、令和4(2022)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

3 破砕=可燃性粗大ごみの破砕施設、圧縮=不燃性粗大ごみの破砕・圧縮施設、併用=可燃性及び不燃性粗大ごみの破砕施設

(令和4(2022)年4月1日現在)

2 資源化等を行う施設(選別・圧縮・梱包等の施設、高速堆肥化施設)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R2(2020)年度)		備考
								年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
宇都宮市		クリーンバンク茂原リサイクルプラザ	宇都宮市茂原777-1	選別・圧縮・梱包	125	H9~12 (1997~2000)	H13(2001).3	13145	6726	
		エコプラセンター下荒針	宇都宮市下荒針町2678-176	選別・圧縮・梱包	36	H20~22 (2008~2010)	H22(2010).3	3714	3027	
足利市		南郷クリーンセンターリサイクルセンター	足利市野田町826-1	圧縮・梱包	2	H8 (1996)	H8(1996).10	319	319	
栃木市		とちぎクリーンプラザリサイクルセンター	栃木市精脚7456-32	選別・圧縮・梱包	20	H2 (1990)	H3(1991).4	1602	1531	
		とちぎクリーンプラザリサイクルプラザ	栃木市精脚7456-32	選別・圧縮・梱包	30	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).4	5508	867	
佐野市		糞生清掃センター	佐野市あくど町3360	選別・圧縮・梱包	7	H11 (1999)	H12(2000).4	341	281	
鹿沼市		みかもクリーンセンターリサイクルプラザ	佐野市谷町206-13	選別・圧縮・梱包	5	H16~17 (2004~2005)	H18(2006).3	574	557	
		リサイクルセンター	鹿沼市上野町698	選別・圧縮・梱包	5	H13 (2001)	H14(2002).4	590	417	
日光市		新リサイクルセンター	鹿沼市上野町697	選別・圧縮・梱包	5	H23 (2011)	H24(2012).4	288	195	
真岡市		日光リサイクルセンター	日光市リ谷809-2	選別・圧縮・梱包	10	H24~25 (2012~2013)	H26(2014).4	713	541	
		真岡市リサイクルセンター	真岡市阿部岡365-4	堆肥化	3	H29~30 (2017~2018)	H31(2019).4	1051	576	
那須塩原市		那須塩原クリーンセンターリサイクルセンター	那須塩原市薬沼593	選別・圧縮・梱包・その他	13	H18~20 (2006~2008)	H21(2009).7	2013	1163	
		塩原堆肥センター	那須塩原市関谷1590-6	堆肥化	95	H18~17 (2003~2005)	H18(2006).6	10651	266	
茂木町		美土里館	茂木町九石641-1	堆肥化	18	H13~14 (2001~2002)	H15(2003).4	4489	4489	
高根沢町		土作坊センター	高根沢町平田1525-1	堆肥化	24	H10~11 (1998~1999)	H12(2000).4	-	-	H30(2018).5稼働休止
那須広域	大田原市 那須町	広域クリーンセンター大田原リサイクルプラザ	大田原市若草1-1484-2	選別・圧縮・梱包・その他	14	H13~14 (2001~2002)	H15(2003).4	2055	931	
芳賀広域	真岡市 益子町 茂木町 中井町 芳賀町	芳賀地区エコステーションリサイクル施設	真岡市堀内1839	選別・圧縮・梱包・その他	19	H23~25 (2011~2013)	H26(2014).4	4758	2086	
南那須広域	那須烏山市 那須川町	保健衛生センターごみ処理施設	那須烏山市大福444	圧縮・梱包	1	H9 (1997)	H9(1997).10	110	88	
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	塩谷広域環境衛生センター	さくら市松島823	圧縮・梱包	1	H6 (1994)	H7(1995).4	-	-	R元(2019).6.30稼働休止
		エコパークしおやマテリアルリサイクル推進施設	矢板市安波3640	圧縮・梱包	8	H28~R元 (2016~2019)	R元(2019).7	221	221	R元(2019).7.1稼働
小山広域	小山市 野野市 野木町	リサイクルセンター	下野市下野山1632	圧縮・梱包	30	H29~30 (2017~2018)	H31(2019).4	4164	3269	
		南部清掃センター容リ対象ゼロプラ施設	野木町南赤塚1513-2	選別・その他	4	H26~27 (2014~2015)	H28(2016).4	737	3	
合計		21施設		堆肥化	13	H26~27 (2014~2015)	H28(2016).4	2773	2399	
					464			59,815	29,953	

(令和4(2022)年4月1日現在)

3 その他の施設(中継施設)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R2(2020)年度)		備考
								年間積存量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
那須町		クリーンステーション那須(中継施設)	那須町大字雷面736-1	積替え	58	H14 (2002)	H14(2002).12	6,009	6,009	
合計		1施設			58			6,009	6,009	

(注)1 令和4(2022)年4月1日現在の稼働にかかわらず廃止されている施設を表示している(稼働した施設は稼働していないもの)。
2 処理能力の合計については、令和4(2022)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

表1-10 最終処分場の状況(市町等)

(令和4(2022)年4月1日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	施設概要		埋立地 面積 (m ²)	全体 容量 (m ³)	処理実績(R2(2020)年度)		建設 年度	埋立 開始 年月	備考
				遮水工	浸出水処理方式			埋立実績 (m ³ /年)	残余容量 (m ³)			
宇都宮市	エコパーク下横倉		宇都宮市下横倉町532	不織布+遮水シート+漏水検知 +不織布+遮水シート+不織布 +ハンケ付(底部)モルタル吹付	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、消毒	26,000	290,000	6,034	282,447	H29~R2 (2017~ 2020)	R2(2020).11	
足利市	小俣処分場		足利市小俣町3006-1	保護マット+ポリシート+不織布+ ゴムシート+保護マット	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理、キ レート処理	22,800	253,000	7,073	97,007	H9~10 (1997~1998)	H11(1999).9	
鹿沼市	鹿沼フェニックス		鹿沼市磯町157-14	不織布+ゴムシート+不織布	凝集沈殿、生物処理(脱窒なし)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理	36,500	152,000	4,234	13,630	H3~4 (1991~1992)	H5(1993).4	
日光市	日光市 一般廃棄物最終処分場		日光市町谷S09-2	不織布+ゴムシート+塩ビシート	凝集沈殿、生物処理(脱窒なし)、 消毒	6,680	65,900	0	2,070	H元~2 (1989~1990)	H2(1990).4	
那須塩原市	一般廃棄物最終処分場		日光市町谷S09-2	ゴムシート+不織布+粘着層+ゴ ムシート+不織布	凝集沈殿、砂ろ過、消毒、活性炭 処理、キレート処理、下水道放流	16,240	92,704	4,119	3,780	H5~6 (1993~1994)	H7(1995).2	
那須塩原市	第2 一般廃棄物最終処分場		那須塩原市西岩崎331-1	不織布+洒水シート+漏水検知+ 不織布+洒水シート+不織布	凝集沈殿、生物処理、砂ろ過、下 水道放流	8,000	76,000	0	76,000	H31~R3 (2019~2021)	R3(2021).5	
壬生町	環境センター		壬生町大字下稲葉2585-1	不織布+洒水シート+不織布	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理、キ レート処理	15,600	42,500	1,198	12,245	H6~7 (1994~1995)	H8(1996).3	
芳賀広域	エコフォレスト		芳賀郡芳賀町 給部317-15	コンクリートビッド構造 タコセン系ポリエチレンシート、 底面二重シート、漏水検知シ ンズ テム	凝集沈殿、砂ろ過+浸透膜 無放流、クロロスノ型	3,478	26,000	1,646	20,126	H26~28 (2014~2016)	H29(2017).1	
那須広域	黒羽グリーン・オアシス		大田原市川田533	不織布+ポリシート+不織布+中 間層+不織布+ポリシート+不織 布	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理、キ レート処理	16,010	173,100	3,055	25,990	H7~8 (1995~1996)	H9(1997).4	
合計		9施設				151,308	1,171,204	27,359	533,295			

(注)1 埋立実績には、覆土及び埋立地内の薬液に係る土量分を含まない。
2 測量調査により正確な残余容量を算出する年度もあるため、(前年度)の残余容量と今年度の残余容量と一致しない場合もある。

2 埋立処分場が終了した最終処分場(維持管理継続中)

(令和4(2022)年4月1日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	施設概要		埋立地 面積 (m ²)	全体 容量 (m ³)	建設 年度	埋立 開始 年月	埋立 終了 年月	備考
				遮水工	浸出水処理方式						
宇都宮市	長岡最終処分場		宇都宮市長岡町795-2	ゴムシート 保護マット+遮水シート+不織布+ モルタル	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理	58,316	475,217	S56~57 (1981~1982)	S58(1983).4	H17(2005).9	建設年度は第1 期埋立地につ いて記載してい る。
宇都宮市	エコパーク板戸		宇都宮市板戸町3625-1	ハンデ付不透水土+保護マット+遮 水シート+中層マット+自己修復材 +遮水シート+保護マット	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 消毒、活性炭処理、膜処理、キ レート処理	33,000	355,000	H14~16 (2002~2004)	H16(2004).11	R3(2021).2	
足利市	月谷処分場		足利市月谷町136	ゴムシート	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)	14,860	137,387	S58~60 (1983~1985)	S60(1985).7	H16(2004).3	
真岡市	環境保全センター		真岡市南高岡580-3	ゴムシート	凝集沈殿、生物処理(脱窒なし)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理	11,200	83,550	H2~3 (1990~1991)	H4(1992).4	H28(2016).12 (R2.3 廃止)	
芳賀郡中部	一般廃棄物最終処分場		益子町大字七井3999	ポリシート	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、活性炭処理	2,420	10,930	H5 (1993)	H6(1994).4	H23(2011).12	
芳賀郡中部	環境整備センター		茂木町大字青柳592-2	塩ビシート+ゴムシート+不織布	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 砂ろ過、活性炭処理	5,650	20,820	H4~5 (1992~1993)	H5(1993).12	H26(2014).3	
合計		6施設				125,446	1,082,904				

2 し尿処理の現状

(1) 水洗化の状況（表1-11）

総人口 1,959 千人のうち、水洗化人口は 1,855 千人（94.7%）であり、その内訳は、公共下水道人口が 1,268 千人、浄化槽等人口（浄化槽人口とコミュニティ・プラント人口の合計）が 587 千人である。

(2) し尿及び浄化槽汚泥処理の状況（表1-11、13~15）

収集されたし尿及び浄化槽汚泥の量は、315,209kl であり、市町等が設置するし尿処理施設で処理されている。その内訳は、し尿が 51,097kl、浄化槽汚泥が 264,112kl である。

令和4（2022）年4月1日現在において市町等が設置し、稼働しているし尿処理施設は 13 施設で、その処理能力の合計は 1,563kl/日である。

また、コミュニティ・プラントは 1 施設で、その計画最大汚水量は 900 m³/日である。

(3) し尿処理費用の状況

令和2（2020）年度における市町等のし尿処理に係る歳出は、建設・改良費が約 145 百万円、処理・維持管理費等が約 4,763 百万円であった。

表1-11 水洗化人口及びし尿処理量の推移

		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
行政区域内人口(人)		2,006,420	1,999,544	1,991,573	1,986,652	1,980,745	1,968,097	1,958,726
計画処理区域内人口(人)		2,006,420	1,999,544	1,991,573	1,986,652	1,980,745	1,968,097	1,958,726
水洗化人口	公共下水道	1,196,931	1,199,881	1,221,893	1,239,330	1,255,148	1,265,757	1,267,946
		59.7%	60.0%	61.4%	62.4%	63.4%	64.3%	64.7%
	浄化槽等	685,742	681,145	651,634	634,722	619,173	598,283	586,675
		34.2%	34.1%	32.7%	31.9%	31.3%	30.4%	30.0%
計		1,882,673	1,881,026	1,873,527	1,874,052	1,874,321	1,864,040	1,854,621
		93.8%	94.1%	94.1%	94.3%	94.6%	94.7%	94.7%
非水洗化人口		123,747	118,518	118,046	112,600	106,424	104,057	104,105
		6.2%	5.9%	5.9%	5.7%	5.4%	5.3%	5.3%
し尿処理量(kl/年)		344,210	333,412	331,481	334,978	324,003	325,298	315,209
計画処理量	し尿処理施設	333,412	331,481	334,978	326,972	324,003	325,298	315,209
		96.9%	99.4%	101.1%	97.6%	100.0%	100.0%	100.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計		344,210	333,412	331,481	334,978	324,003	325,298	315,209
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自家処理量		0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(注) 1 水洗化人口のうち、「浄化槽等」には「コミュニティ・プラント」を含む。
 2 水洗化人口には単独処理浄化槽人口を含むものであり、汚水処理人口（国土交通省調査）とは異なる。
 3 し尿処理量には浄化槽汚泥量を含む。

表1-12 人口から見たし尿処理状況(令和2(2020)年度)

市町 事務組合	人口				水洗化人口			非水洗化人口		
	公共下水道	コミュニティ・プラント	浄化槽	うち合併処理 浄化槽	計	計画収集		自家処理		
宇都宮市	447,208	0	61,843	40,084	509,051	12,344	2.4%	0	0.0%	
足利市	91,002	938	44,709	17,446	136,649	9,675	6.6%	0	0.0%	
栃木市	94,687	0	56,844	29,670	151,531	7,190	4.5%	0	0.0%	
鹿沼市	62,788	0	30,422	20,623	93,210	3,249	3.4%	0	0.0%	
日光市	52,252	0	17,628	14,818	69,880	10,538	13.1%	0	0.0%	
壬生町	26,809	0	8,890	7,392	35,699	3,444	8.8%	0	0.0%	
那須広域	103,708	0	82,494	58,400	186,202	27,962	13.1%	0	0.0%	
大田原市	39,838	0	26,891	19,025	66,729	5,394	7.5%	0	0.0%	
那須塩原市	61,840	0	35,048	23,069	96,888	20,347	17.4%	0	0.0%	
那須町	2,030	0	20,555	16,306	22,585	2,221	9.0%	0	0.0%	
佐野衛生	80,205	0	31,221	13,999	111,426	6,066	5.2%	0	0.0%	
佐野市	80,205	0	31,221	13,999	111,426	6,066	5.2%	0	0.0%	
芳賀広域	61,457	0	76,336	55,243	137,793	4,625	3.2%	0	0.0%	
真岡市	48,381	0	29,748	19,019	78,129	1,767	2.2%	0	0.0%	
益子町	5,100	0	16,208	11,500	21,308	1,306	5.8%	0	0.0%	
茂木町	2,516	0	9,506	5,908	12,022	506	4.0%	0	0.0%	
市貝町	1,919	0	9,229	7,675	11,148	560	4.8%	0	0.0%	
芳賀町	3,541	0	11,645	11,141	15,186	486	3.1%	0	0.0%	
南那須広域	6,296	0	32,843	18,056	39,139	2,304	5.6%	0	0.0%	
那須烏山市	2,365	0	22,335	11,368	24,700	1,007	3.9%	0	0.0%	
那珂川町	3,931	0	10,508	6,688	14,439	1,297	8.2%	0	0.0%	
塩谷広域	48,907	0	54,051	37,413	102,958	13,513	11.6%	0	0.0%	
矢板市	12,364	0	11,269	10,358	23,633	8,198	25.8%	0	0.0%	
さくら市	21,944	0	20,491	14,416	42,435	1,842	4.2%	0	0.0%	
塩谷町	0	0	8,061	4,429	8,061	2,804	25.8%	0	0.0%	
高根沢町	14,599	0	14,230	8,210	28,829	669	2.3%	0	0.0%	
小山広域	192,627	0	88,456	52,110	281,083	3,195	1.1%	0	0.0%	
小山市	105,033	0	59,805	31,379	164,838	2,544	1.5%	0	0.0%	
下野市	46,861	0	13,253	10,902	60,114	120	0.2%	0	0.0%	
上三川町	22,040	0	9,085	4,627	31,125	138	0.4%	0	0.0%	
野木町	18,693	0	6,313	5,202	25,006	393	1.5%	0	0.0%	
合計	1,267,946	938	585,737	365,254	1,854,621	104,105	5.3%	0	0.0%	

(注) 栃木市の数値には、佐野地区衛生施設組合にし尿処理を委託している旧岩舟町区域及び旧藤岡町区域を含む。

表1-13 計画収集量から見たし尿処理状況(令和2(2020)年度)

(単位:kl/年)

市町 事務組合	自家処理量				計画処理量												
	し尿	浄化槽汚泥	計		し尿処理施設		その他		計		直営		収集形態別				
			し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	委託		許可
															し尿	浄化槽汚泥	
宇都宮市	0	0	0	0	5,812	34,144	0	0	5,812	34,144	0	0	5,812	0	0	0	34,144
足利市	0	0	0	0	4,300	23,033	0	0	4,300	23,033	0	0	4,300	0	0	0	23,033
栃木市	0	0	0	0	4,766	27,053	0	0	4,766	27,053	0	0	4,766	0	0	4,766	27,053
鹿沼市	0	0	0	0	2,814	15,374	0	0	2,814	15,374	770	0	2,563	770	251	80	14,524
日光市	0	0	0	0	2,975	10,973	0	0	2,975	10,973	0	0	2,975	0	0	0	10,973
壬生町	0	0	0	0	554	4,260	0	0	554	4,260	0	0	554	0	0	554	4,260
那須広域	0	0	0	0	9,476	41,143	0	0	9,476	41,143	0	0	9,476	0	0	9,476	41,143
大田原市	0	0	0	0	2,654	12,568	0	0	2,654	12,568	0	0	2,654	0	0	2,654	12,568
那須塩原市	0	0	0	0	5,182	18,149	0	0	5,182	18,149	0	0	5,182	0	0	5,182	18,149
那須町	0	0	0	0	1,640	10,426	0	0	1,640	10,426	0	0	1,640	0	0	1,640	10,426
佐野衛生	0	0	0	0	5,123	20,344	0	0	5,123	20,344	0	0	5,123	0	0	5,123	20,344
佐野市	0	0	0	0	5,123	20,344	0	0	5,123	20,344	0	0	5,123	0	0	5,123	20,344
芳賀広域	0	0	0	0	4,137	24,087	0	0	4,137	24,087	6,455	0	4,137	6,455	0	17,632	0
真岡市	0	0	0	0	1,580	9,868	0	0	1,580	9,868	580	0	1,580	580	0	9,288	0
益子町	0	0	0	0	1,168	4,062	0	0	1,168	4,062	3,956	0	1,168	3,956	0	106	0
茂木町	0	0	0	0	453	2,814	0	0	453	2,814	386	0	453	386	0	2,428	0
市貝町	0	0	0	0	501	3,025	0	0	501	3,025	874	0	501	874	0	2,151	0
芳賀町	0	0	0	0	435	4,318	0	0	435	4,318	659	0	435	659	0	3,659	0
南那須広域	0	0	0	0	2,337	11,860	0	0	2,337	11,860	0	0	2,337	0	0	2,337	11,860
那須烏山市	0	0	0	0	1,282	7,789	0	0	1,282	7,789	0	0	1,282	0	0	1,282	7,789
那珂川町	0	0	0	0	1,055	4,071	0	0	1,055	4,071	0	0	1,055	0	0	1,055	4,071
塩谷広域	0	0	0	0	3,537	23,339	0	0	3,537	23,339	0	0	3,537	0	0	3,537	23,339
矢板市	0	0	0	0	1,428	6,025	0	0	1,428	6,025	0	0	1,428	0	0	1,428	6,025
さくら市	0	0	0	0	1,039	7,266	0	0	1,039	7,266	0	0	1,039	0	0	1,039	7,266
塩谷町	0	0	0	0	580	4,286	0	0	580	4,286	0	0	580	0	0	580	4,286
高根沢町	0	0	0	0	490	5,762	0	0	490	5,762	0	0	490	0	0	490	5,762
小山広域	0	0	0	0	5,266	28,502	0	0	5,266	28,502	0	0	5,266	0	0	5,266	28,502
小山市	0	0	0	0	3,619	12,676	0	0	3,619	12,676	0	0	3,619	0	0	3,619	12,676
下野市	0	0	0	0	829	5,677	0	0	829	5,677	0	0	829	0	0	829	5,677
上三川町	0	0	0	0	442	6,332	0	0	442	6,332	0	0	442	0	0	442	6,332
野木町	0	0	0	0	376	3,817	0	0	376	3,817	0	0	376	0	0	376	3,817
合計	0	0	0	0	51,097	264,112	0	0	51,097	264,112	11,000	7,225	9,038	17,712	31,059	239,175	

(注) 栃木市の数値には、佐野地区衛生施設組合にし尿処理を委託している旧岩舟町区域及び旧藤岡町区域を含む。

表1-14 し尿処理施設の状況(市町等)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (kl/日)	処理方式		建設 年度	使用 開始 年月	処理実績(R2(2020)年度)			備考	
					(高度処理設備)	(汚泥処理 設備)			年間処理量 し尿 (kl/年)	年間処理量 浄化槽汚泥 (kl/年)	施設内 汚泥焼却 処理量 (t/年)		
宇都宮市	東横田清掃工場	宇都宮市東横田町136		185	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、乾燥、焼却	S57~59 (1982~1984)	S59(1984).10	5,811	34,144	0	293	
足利市	東部クリーンセンター	足利市山川町85-2		175	標準脱窒素(オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、乾燥、焼却	H2~4 (1990~1992)	H5(1983).3	4,300	23,033	0	1,184	
栃木市	衛生センター	栃木市城内町2-61-5		75	高負荷(凝集沈殿、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	H5~7 (1983~1995)	H7(1995).12	2,476	21,112	0	-	
鹿沼市	環境クリーンセンター し尿処理施設	鹿沼市上殿町673-1		89	高負荷(凝集沈殿、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、焼却	H6~8 (1994~1996)	H9(1997).3	2,814	15,373	0	571	
日光市	環境センター	日光市町谷1801-2		82	高負荷(砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	H2~4 (1990~1992)	H5(1993).10	3,455	12,729	0	-	
壬生町	クリーンセンター	壬生町大字壬生甲1955-3		36	高負荷(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	S83~H元 (1988~1989)	H元(1989).3	554	4,260	0	-	
那須広域 事務組合	第1衛生センター	大田原市町島252-3		60	高負荷(砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	S61~62 (1986~1987)	S63(1988).3	-	-	-	-	H30(2018).3.31休止
	第2衛生センター	那須塩原市越堀659-2		150	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、乾燥、焼却	S54~56 (1979~1981)	S56(1981).9	9,476	41,143	0	4,432	
佐野衛生 事務組合	衛生センター	佐野市植下町2550		220	標準脱窒素(加圧浮上、オゾン酸化、砂ろ過)	脱水、乾燥、焼却	S57~59 (1982~1984)	S60(1985).3	7,413	26,285	0	1,363	
芳賀広域 事務組合	第一環境クリーンセンター	益子町七井2430		90	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過)	脱水	S59~61 (1984~1986)	S62(1987).4	1,580	9,868	0	-	
	第二環境クリーンセンター	真岡市三谷780		90	標準脱窒素(加圧浮上、オゾン酸化、砂ろ過)	脱水	S55~56 (1980~1981)	S57(1982).4	2,557	14,219	0	-	
南那須広域 事務組合	保健衛生センター し尿処理施設	那須烏山市大桶444		70	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	S58~60 (1983~1985)	S60(1985).8	2,336	11,860	0	-	
塩谷広域 事務組合	しおやクリーンセンター	矢板市安沢3622-1		110	高負荷脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	焼却	H8~10 (1996~1998)	H10(1998).12	308	2,555	85	-	
小山広域 事務組合	小山広域クリーンセンター	小山市大字塩沢604		191	高負荷脱窒素(凝集沈殿、活性炭吸着)	脱水	H13~15 (2001~2003)	H16(2004).4	5,266	34,171	218	-	
合計	13施設			1,563					48,346	250,752	303	7,843	

(注)1 令和4(2022)年4月1日現在の稼働にかかわらず廃止されていない施設を表示している(網掛けした施設は稼働していないもの)。
2 処理能力の合計については、令和4(2022)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

表1-15 コミュニティ・プラントの状況(市町等)

市町 事務組合	施設名	施設の所在地	処理方式	計画最大 汚水量 (m ³ /日)	建設 年度	処理実績(R2(2020)年度)		備考
						使用 開始 年月	年間処理量 (kl/年)	
足利市	堀里水処理センター	足利市堀込町1001-63	長時間ばっ気	900	H6~7 (1994~1995)	H8(1996).4	123,311	
合計	1施設			900			123,311	

(令和4(2022)年4月1日現在)

3 その他

表1-16 ごみ処理有料化の実施状況(生活系可燃ごみの状況)

令和4(2022)年4月1日現在

市町	有料化 導入済 (導入年度)	指定袋制 導入済	詳細
宇都宮市			
足利市	○ (H20(2008))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚15円・容量20ℓ1枚10円・容量10ℓ1枚7円
栃木市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ10枚85円・容量30ℓ10枚66円・容量20ℓ10枚61円(消費税別)
佐野市			
鹿沼市	○ (H18(2006))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚30円・容量30ℓ1枚20円・容量20ℓ1枚15円・容量10ℓ1枚7.5円
日光市	○ (H30(2018))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚45円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円・容量10ℓ1枚10円
小山市			
真岡市	○ (H26(2014))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
大田原市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚25円・容量30ℓ1枚19円・容量20ℓ1枚15円
矢板市	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
那須塩原市	○ (H21(2009))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
さくら市	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
那須烏山市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚13円
下野市			
上三川町			
益子町	○ (S45(1970))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円 有料指定袋…生ごみのみ→容量10ℓ1枚10円
茂木町	○ (H3(1991))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円 指定袋…生ごみのみ→容量20ℓ1枚15円・容量10ℓ1枚10円
市貝町	○ (S45(1970))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
芳賀町	○ (S45(1970))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
壬生町			
野木町		△	指定袋…生ごみのみ→大1枚15円・小1枚10円
塩谷町	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
高根沢町	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
那須町	○ (H25(2013))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円・容量10ℓ1枚10円
那珂川町		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚13円
合計	14	5	

(注) 有料化：指定袋の料金に一般廃棄物処理についての手数料を上乗せしている。

指定袋制：指定袋の料金に一般廃棄物処理についての手数料が上乗せされていない。

第2 産業廃棄物

産業廃棄物の排出量は、一般的に景気動向に大きく左右される傾向があるが、近年の栃木県内の産業廃棄物の排出量は大きな変動はなく推移している。

このような状況を踏まえ、平成28(2016)年3月に策定した「栃木県廃棄物処理計画」(計画期間：平成28(2016)年度～令和2(2020)年度)に基づき、廃棄物の排出抑制や適正処理の促進とともに、循環型社会の形成において重要な役割を果たす廃棄物・リサイクル産業の育成など、各種施策を推進してきた。

なお、産業廃棄物は排出事業者自らが処理することを原則としていることから、その処理を処理業者に委託する場合においても、排出事業者が最終処分まで適正に処理されるよう責任を持つことが重要である。また、処理業者に対しても、適正処理の一層の徹底を図るよう指導することが重要となっている。

1 産業廃棄物に関する現状

(1) 排出及び処理の状況(推計量)

ア 栃木県の産業廃棄物の排出・処理の状況

令和2(2020)年度における県内の産業廃棄物排出量は約818万トンと推計される(表2-1、2)。

また、農業、鉱業を除いた産業廃棄物の排出量約417万トンのうち、再生利用量は約210万トン、減量化量は約198万トン、最終処分量は約8万7千トンと推計される(表2-3、図2-1、表2-4)。

県内の産業廃棄物の排出及び処理の状況をまとめると、図2-2のとおりである。

なお、令和2(2020)年度推計値と栃木県廃棄物処理計画(平成28(2016)年3月策定)における目標値又は定期的な推移確認のための参考値を比較した結果は次のとおりであり、再生利用の促進が求められる。

	推計値 (令和2(2020)年度)	目標値又は参考値 ^{※1、2} (令和2(2020)年度)
排出量	4,166千t	4,292千t ^{※2}
再生利用率(量)	50.5%(2,103千t)	53.0% ^{※2} (2,275千t)
最終処分量(量)	2.1%(87千t)	2.1%(88千t ^{※1})

※1 栃木県廃棄物処理計画(平成28(2016)年3月策定)における目標値

※2 環境大臣が定める基本方針に準じた参考値

イ 産業廃棄物の中間処理の状況

令和2(2020)年度に県内で排出された産業廃棄物のうち、中間処理された廃棄物は、約402万トンと推計される。委託により中間処理された廃棄物量約217万トン(自己中間処理後物を中間処理に委託した量を含む。)のうち、県内の中間処理業者に委託された量は約171万トン、県外の中間処理業者に委託された量は約45万トンと推計される(表2-5)。

ウ 産業廃棄物の最終処分の状況

令和2(2020)年度に県内で排出された産業廃棄物のうち、安定型最終処分場で処理された廃棄物は、約4万4千トンと推計される。このうち、約3万6千トン(82.3%)が県内の処分場で、約8千トン(17.7%)が県外の処分場で処理されている(表2-6、図2-3)。

また、管理型最終処分場で処理された廃棄物は、約4万3千トンであり、県内には管理型最終処分場が設置されていないため、その全量が県外の処分場で処理されている(表2-6、図2-4)。

県外で最終処分された廃棄物は約5万1千トンであり、県内で排出された産業廃棄物の最終処分量の58.4%を占めている。

表 2 - 1 年度別種類別排出推計量

(単位：千 t・%)

	H28(2016)年度		H29(2017)年度		H30(2018)年度		R元(2019)年度		R2(2020)年度	
		割合		割合		割合		割合		割合
汚泥	3,031	36.7	3,026	36.0	3,083	36.8	3,045	36.1	2,974	36.4
動物のふん尿	2,882	34.9	2,880	34.3	2,941	35.1	2,951	35.0	2,950	36.1
がれき類	1,087	13.2	1,185	14.1	1,011	12.1	1,085	12.9	1,090	13.3
鉱さい	315	3.8	316	3.8	335	4.0	357	4.2	215	2.6
木くず	177	2.1	188	2.2	172	2.1	177	2.1	173	2.1
廃プラスチック類	158	1.9	159	1.9	189	2.3	190	2.3	179	2.2
ガラス陶磁器くず	132	1.6	138	1.6	154	1.8	145	1.7	145	1.8
金属くず	120	1.5	123	1.5	30	0.4	30	0.4	28	0.3
その他	360	4.4	379	4.5	469	5.6	457	5.4	426	5.2
合 計	8,261	100.0	8,395	100.0	8,384	100.0	8,437	100.0	8,180	100.0
()内は前年比	(100.4%)		(101.6%)		(99.9%)		(100.6%)		(97.0%)	

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

表 2 - 2 年度別業種別排出推計量

(単位：千 t・%)

	H28(2016)年度		H29(2017)年度		H30(2018)年度		R元(2019)年度		R2(2020)年度		
		割合		割合		割合		割合		割合	
農業	2,889	35.0	2,887	34.4	2,948	35.2	2,958	35.1	2,958	36.2	
鉱業	1,004	12.2	992	11.8	1,057	12.6	1,057	12.5	1,057	12.9	
小 計	製造業	1,678	20.3	1,693	20.2	1,592	19.0	1,590	18.8	1,352	16.5
	電気・ガス 水道業	1,222	14.8	1,231	14.7	1,277	15.2	1,243	14.7	1,227	15.0
	建設業	1,293	15.6	1,410	16.8	1,211	14.4	1,303	15.4	1,316	16.1
	その他	174	2.1	182	2.2	300	3.6	286	3.4	271	3.3
小 計	4,367	52.9	4,516	53.8	4,380	52.2	4,422	52.4	4,166	50.9	
合 計	8,261	100.0	8,395	100.0	8,384	100.0	8,437	100.0	8,180	100.0	

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

表 2-3 産業廃棄物の種類別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）

（単位：千 t・%）

	再生利用量		減量化量		最終処分量		その他量		排出量
		割合		割合		割合		割合	
汚泥	103 (109)	5.4 (5.5)	1,804 (1,869)	94.1 (94.0)	10 (11)	0.5 (0.5)	0 (0)	0.0 (0.0)	1,918 (1,989)
がれき類	1,078 (1,073)	98.9 (98.9)	0 (0)	0.0 (0.0)	12 (12)	1.1 (1.1)			1,090 (1,085)
鉱さい	211 (353)	98.2 (98.8)			4 (4)	1.8 (1.2)	0 (0)	0.0 (0.0)	215 (357)
木くず	131 (133)	75.9 (75.0)	39 (41)	22.5 (23.4)	3 (3)	1.6 (1.6)	0 (0)	0.0 (0.0)	173 (177)
廃プラスチック類	138 (148)	78.5 (78.7)	23 (24)	13.0 (12.8)	15 (16)	8.5 (8.4)	0 (0)	0.0 (0.0)	176 (188)
ガラス陶磁器くず	121 (123)	83.6 (84.9)	0 (0)	0.0 (0.0)	24 (22)	16.4 (15.1)	0 (0)	0.0 (0.0)	145 (145)
金属くず	27 (29)	97.2 (97.2)			1 (1)	2.8 (2.8)	0 (0)	0.0 (0.0)	28 (30)
その他	292 (311)	69.6 (68.8)	110 (122)	26.1 (27.0)	18 (19)	4.3 (4.2)	0 (0)	0.0 (0.0)	420 (452)
合 計	2,103 (2,278)	50.5 (51.5)	1,976 (2,056)	47.4 (46.5)	87 (87)	2.1 (2.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	4,166 (4,422)

1. ()内は前年度の値
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。
3. 空欄の項目は廃棄物が発生していないことを表し、「0」の項目は500t未満であることを表す。

図 2-1 産業廃棄物の種類別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）

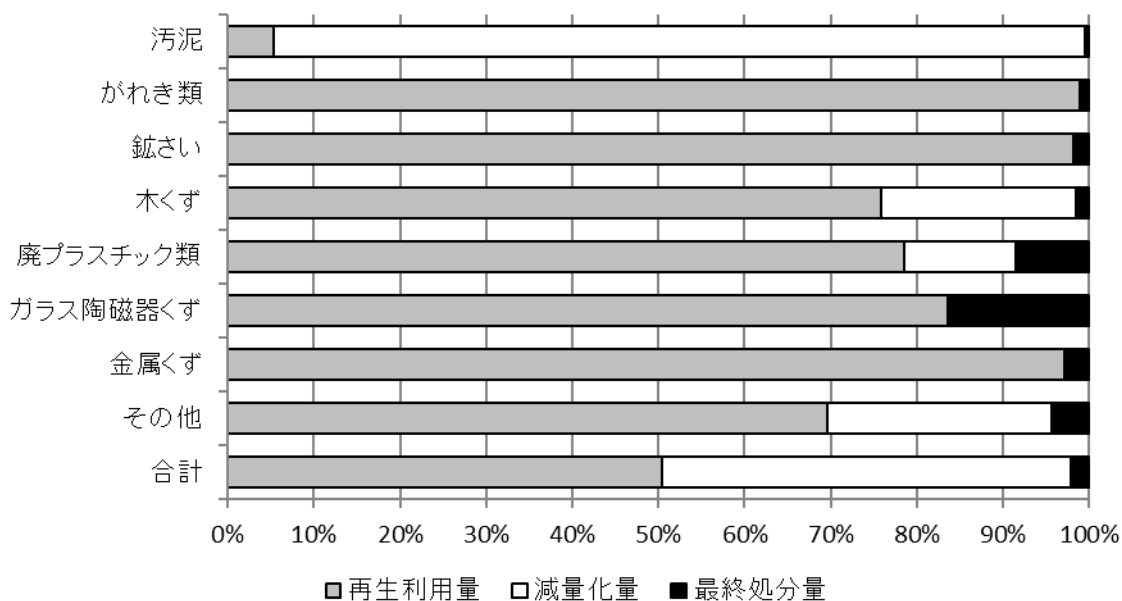


表 2 - 4 産業廃棄物の年度別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）

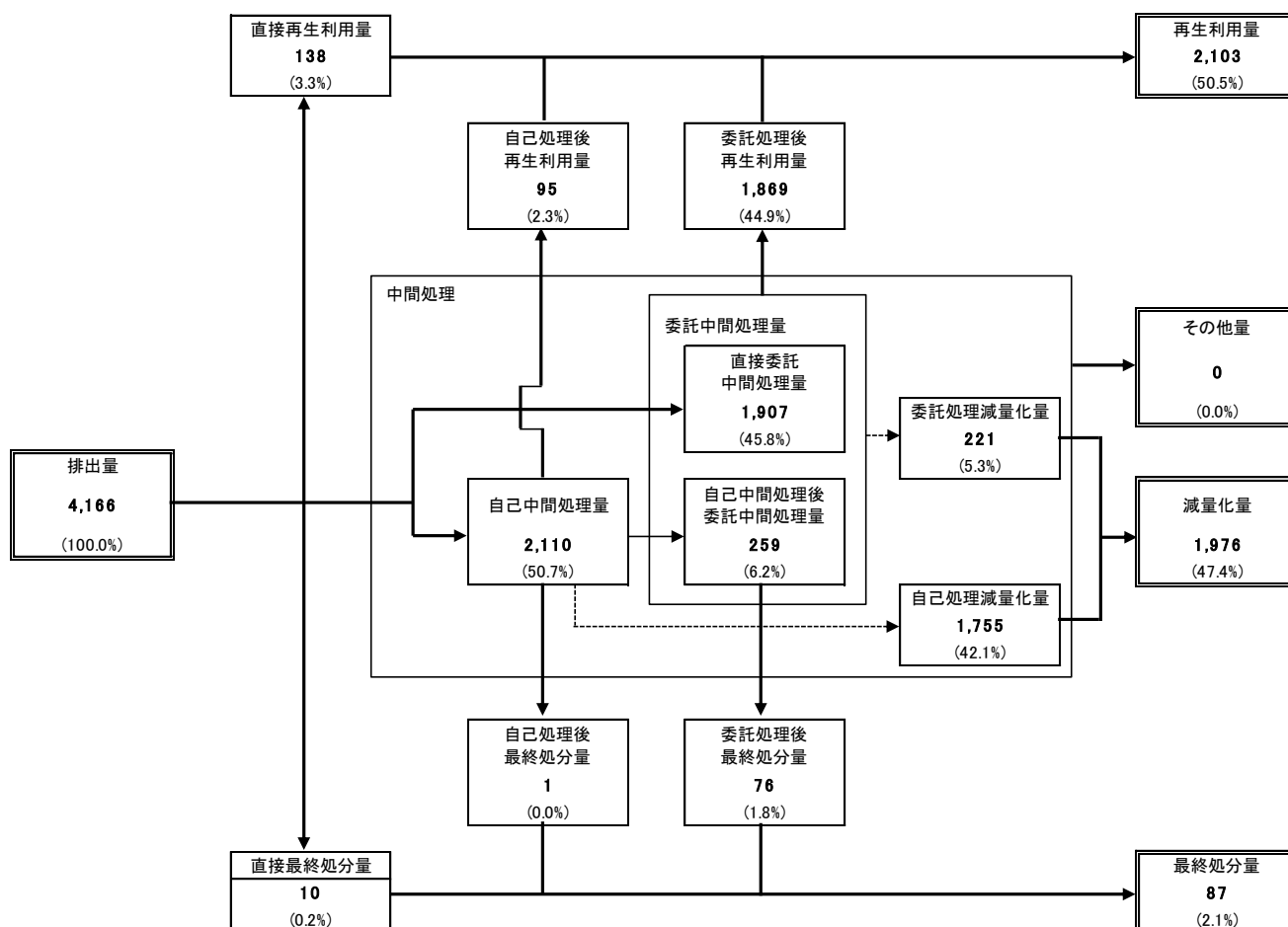
(単位：千 t・%)

	再生利用量		減量化量		最終処分量		その他量		排出量
		割合		割合		割合		割合	
H28(2016)年度	2,229	51.0	2,043	46.8	95	2.2	0	0.0	4,367
H29(2017)年度	2,355	52.2	2,061	45.6	99	2.2	0	0.0	4,516
H30(2018)年度	2,199	50.2	2,094	47.8	87	2.0	0	0.0	4,380
R元(2019)年度	2,278	51.5	2,056	46.5	87	2.0	0	0.0	4,422
R2(2020)年度	2,103	50.5	1,976	47.4	87	2.1	0	0.0	4,166

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

図 2 - 2 県内の産業廃棄物の処理、処分及び再生利用状況フロー（農業・鉱業に係るものを除く）

(単位：千 t/年)



1. ()内は排出量に対する割合
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

表 2-5 産業廃棄物の処理状況 -中間処理-

(単位:千t・%)

	自社処理		委託(県内)		委託(県外)		合計
		構成比		構成比		構成比	
脱水	1,914	98.3	17	0.9	16	0.8	1,946
破碎	135	9.6	1,148	81.5	125	8.9	1,408
焼却	25	11.5	104	47.9	88	40.6	217
焼成			197	75.9	62	24.1	259
金属(鉄)回収	1	16.2	3	72.6	1	11.2	5
堆肥化			133	85.1	23	14.9	156
乾燥	16	43.4	17	45.7	4	10.8	36
中和	0	0.0	21	37.1	36	62.9	57
油水分離	0	0.1	12	45.3	14	54.6	27
非鉄金属回収	0	0.0	1	4.7	21	95.3	22
圧縮	1	10.1	3	38.8	4	51.2	8
切断	0	2.7	2	43.3	3	54.0	5
その他	19	14.6	56	42.9	55	42.5	131
合計	2,110	49.3	1,713	40.1	453	10.6	4,276

1. 自動車リサイクル法に基づく使用済自動車は含まれていない。
2. 委託には自己中間処理後の委託中間処理量を含む。
3. 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

表 2-6 県内排出産業廃棄物の処理状況 -最終処分-

(単位:千t・%)

	県内		県外		合計
		構成比		構成比	
安定型	36	82.3	8	17.7	44
管理型	--	--	43	100.0	43
合計	36	41.6	51	58.4	87

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

図 2-3 最終処分状況 -安定型-

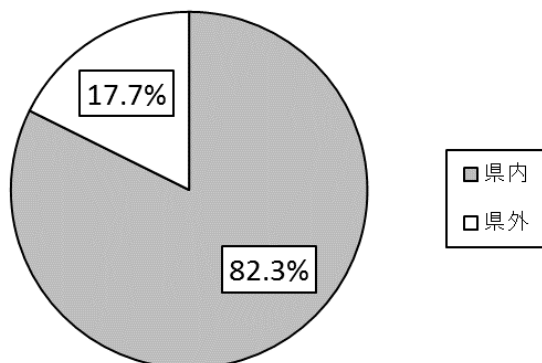
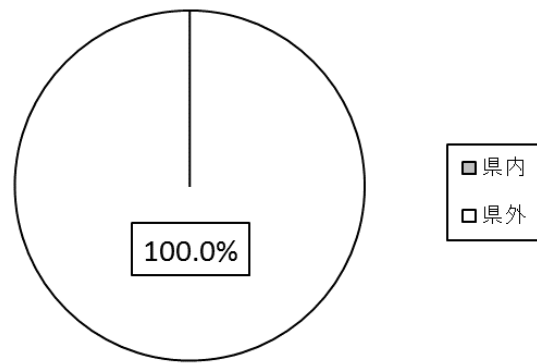


図 2-4 最終処分状況 -管理型-



(2) 産業廃棄物処理業者による処理の状況（実績値）

ア 中間処理及び最終処分の状況（産業廃棄物処分業者の実績報告による）

令和2（2020）年度に県内の中間処理業者が処理した産業廃棄物は、約459万トンであった。その内訳は、県内で排出された産業廃棄物が約248万トン、県外で排出された産業廃棄物量が約211万トンであった（表2-7、図2-5）。

また、県内の最終処分業者が処理した産業廃棄物は、約7.7万トンであった。その内訳は、県内で排出された産業廃棄物が約4.7万トン、県外で排出された産業廃棄物が約3.0万トンであった（表2-7、図2-6）。

イ 収集運搬の状況（産業廃棄物収集運搬業者の実績報告による）

令和2（2020）年度に県外に搬出された産業廃棄物は、約64万トン（中間処理場への搬出：約54万トン、最終処分場への搬出：約10万トン）であった（表2-8）。搬出先を地域別で見ると、中間処理については、埼玉県、ついで茨城県の間接処理場への搬出が多い状況であった。また、最終処分については、宮城県、ついで茨城県の最終処分場への搬出が多い状況であった（図2-7、8）。

一方、県外から搬入された産業廃棄物は、約188万トン（中間処理場への搬入：約186万トン、最終処分場への搬入：約2万トン）であった（表2-8）。搬入元を地域別で見ると、中間処理については、埼玉県、ついで茨城県からの搬入が多い状況であった。また、最終処分については、埼玉県、ついで東京都からの搬入が多い状況であった（図2-9、10）。

表2-7 処分業者の排出地域別処理実績

（単位：千t・%）

	県内排出		県外排出		合計
		割合		割合	
中間処理業者	2,477	53.9	2,115	46.1	4,592
最終処分業者	47	60.8	30	39.2	77
合計	2,524	54.1	2,145	45.9	4,669

注）表2-5、6とは集計方法が異なるので、内訳の数字が一致しないことがある。

図2-5 排出地域別中間処理実績

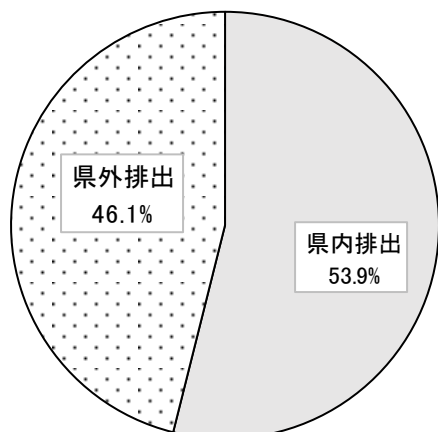


図2-6 排出地域別最終処分実績

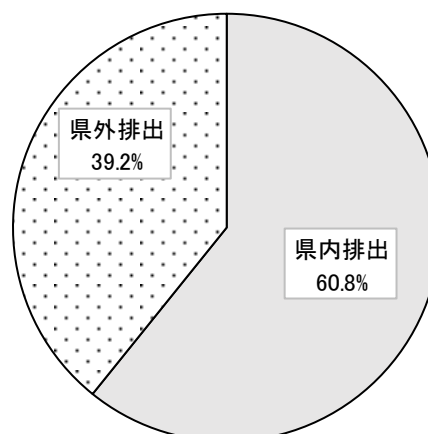


表 2-8 収集運搬業者の運搬地域別処理実績

(単位:千t)

	県内→県内	県内→県外	県外→県内	合計
中間処理目的	1,790	536	1,863	4,189
最終処分目的	29	101	17	147
合計	1,819	637	1,880	

図 2-7 産業廃棄物収集運搬業者により県外に搬出された産業廃棄物の地域別状況

(中間処理目的)

【県内→県外】

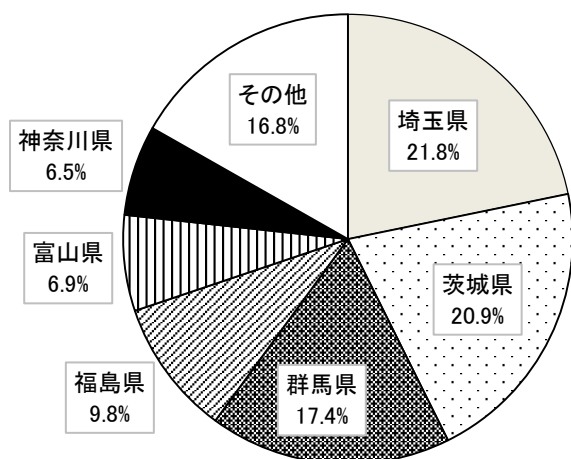


図 2-8 産業廃棄物収集運搬業者により県外に搬出された産業廃棄物の地域別状況

(最終処分目的)

【県内→県外】

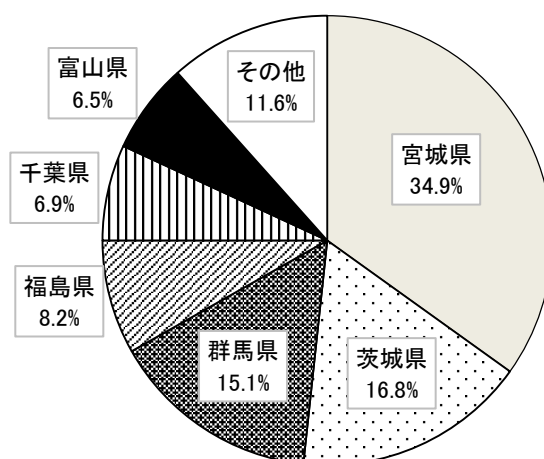


図 2-9 産業廃棄物収集運搬業者により県内に搬入された産業廃棄物の地域別状況

(中間処理目的)

【県外→県内】

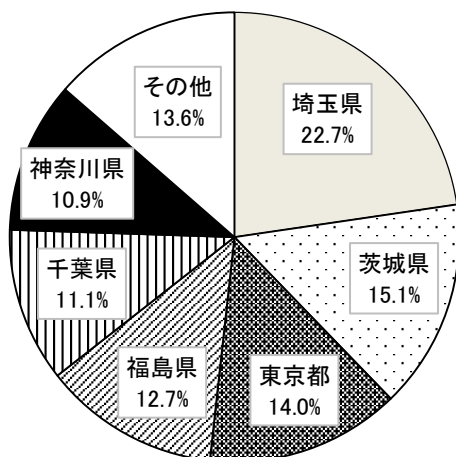
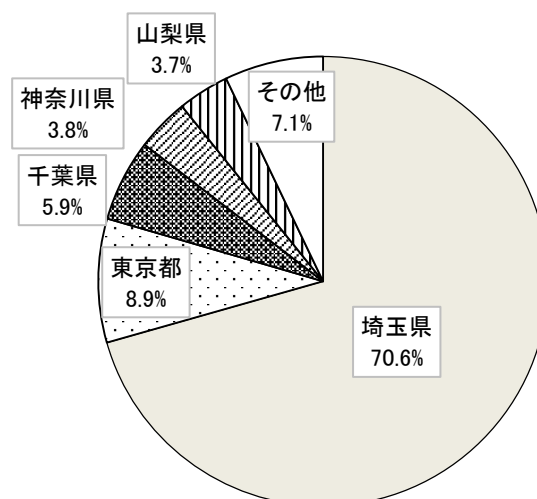


図 2-10 産業廃棄物収集運搬業者により県内に搬入された産業廃棄物の地域別状況

(最終処分目的)

【県外→県内】



(3) 産業廃棄物処理施設の設置状況

令和4(2022)年4月1日現在、県内に設置されている中間処理施設は480施設である。このうち、事業者による設置は23施設、処理業者による設置は457施設である。事業者が設置している施設では、破碎・切断施設(11施設)、焼却施設(7施設)が多い。処理業者が設置している施設では、破碎・切断施設(261施設、全施設合計72,770t/日)、圧縮・減容施設(50施設、全施設合計3,194t/日)、脱水・乾燥施設(24施設、全施設合計1,149t/日)が多いが、施設の種類の多岐に渡っている(表2-9)。

焼却施設における熱回収は、令和3(2021)年4月1日現在、事業者設置の焼却施設では8施設のうち4施設、処理業者設置の焼却施設では19施設のうち9施設が実施している状況である(表2-10)。

最終処分場については、令和4(2022)年3月末現在、県内に設置されている安定型最終処分場のうち、残余容量があるものは12施設である(表2-11)。

なお、産業廃棄物処理施設等の設置に当たっては、「栃木県廃棄物処理に関する指導要綱」及び廃棄物処理施設等協議会において技術的な審査及び関係法令の調整を行っている。

また、特に廃棄物処理法の許可対象施設のうち最終処分場及び焼却施設については、告示縦覧、市町村長の意見聴取、生活環境保全に関し専門的知識を有する者の意見聴取を行っている。

表2-9 中間処理施設の設置状況(令和4(2022)年4月1日現在)

(単位:t/日)

	事業者		処理業者		合計	
	施設数	処理能力	施設数	処理能力	施設数	処理能力
焼却	7 (7)	142 (142)	21 (21)	1,332 (1,237)	28 (28)	1,474 (1,379)
溶融・焼成	- (-)	- (-)	8 (10)	3,924 (3,926)	8 (10)	3,924 (3,926)
脱水・乾燥	4 (4)	456 (456)	24 (24)	1,149 (1,149)	28 (28)	1,605 (1,605)
油水分離・ろ過	1 (1)	32 (32)	6 (6)	959 (959)	7 (7)	991 (991)
中和	- (-)	- (-)	8 (8)	1,606 (1,606)	8 (8)	1,606 (1,606)
破碎・切断	11 (11)	1,367 (1,367)	261 (253)	72,770 (72,272)	272 (264)	74,137 (73,639)
堆肥化	- (-)	- (-)	19 (19)	1,870 (1,869)	19 (19)	1,870 (1,869)
固形化	- (-)	- (-)	9 (10)	1,410 (1,542)	9 (10)	1,410 (1,542)
圧縮・減容	- (-)	- (-)	50 (50)	3,194 (3,190)	50 (50)	3,194 (3,190)
その他	- (2)	- (5)	51 (47)	8,272 (7,811)	51 (49)	8,272 (7,816)
合計	23 (25)	1,997 (2,002)	457 (448)	96,486 (95,561)	480 (473)	98,483 (97,563)

1. ()内の数値は令和3(2021)年4月1日現在の値。

2. 事業者の施設数は廃棄物処理法の許可対象施設のみ数であり、処理業者の施設数は許可対象外の施設数を含む。

3. 宇都宮市が所管する施設も含む。

表 2-10 県内の焼却施設における熱回収の状況（令和 3（2021）年 4 月 1 日現在）
（単位：施設）

	事業者	処理業者	合計
熱回収	4 (0)	9 (3)	13 (3)
熱利用	3 (0)	7 (0)	10 (0)
発電	1 (0)	5 (3)	6 (3)
熱回収なし	4	10	14

1. 「熱回収あり」の施設では、「熱利用」、「発電」共に実施している施設があるため、合計と内訳が一致しない。
2. ()内の数は、施設外に熱エネルギー又は電力を供給している施設の数である。

表 2-11 安定型最終処分場の設置状況（各年度末現在）

	施設数	残余容量(千 m^3)
平成21年度 (2009)	15	2,410
22年度 (2010)	14	2,118
23年度 (2011)	14	1,822
24年度 (2012)	11	1,573
25年度 (2013)	11	1,356
26年度 (2014)	11	1,176
27年度 (2015)	11	1,025
28年度 (2016)	11	872
29年度 (2017)	12	1,452
30年度 (2018)	12	1,262
令和元年度 (2019)	12	1,124
2年度 (2020)	12	1,009
3年度 (2021)	12	

1. 宇都宮市が所管する施設も含む。
2. 新規許可又は変更許可を受けた施設は当該施設の使用前検査を受けた年度から、軽微変更等届出（埋立容量の変更に限る。）又は埋立処分終了届出を受けた施設は届出を受けた年度から、施設数又は残余容量の数値を加除している。

(4) 産業廃棄物処理業者及び許可の状況

産業廃棄物処理業の許可は、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業、特別管理産業廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物処分業の4種類に区分されている。

令和3(2021)年3月末現在、栃木県知事の産業廃棄物収集運搬業の許可を有する者は5,440業者であり、そのうち2,180業者は、県内に主たる事務所を有する業者である。また、県内で産業廃棄物処分業の許可を有する者のうち、中間処理の許可を有する者は195業者、最終処分の許可を有する者は12業者である(表2-12)。

なお、産業廃棄物処理業者のうち県内で優良認定を受けた者は、令和3(2021)年3月末現在、237業者であり、そのうち、収集運搬業に係る認定が341件、処分業許可に係る認定が35件である(表2-13)。

令和2(2020)年度における産業廃棄物処理業の許可(新規・更新・変更)は、1,117件であり、そのうち1,070件が収集運搬業に係るものであった(表2-14)。

表2-12 産業廃棄物処理業者の状況(各年度末現在)

(単位:件)

			28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	令和 元年度 (2019)	令和 2年度 (2020)
産業廃棄物 収集運搬業			4,753	4,883	5,025	5,203	5,440
	県内	県	2,018	2,059	2,096	2,139	2,180
	県外	県	2,735	2,824	2,929	3,064	3,260
産業廃棄物 処分業			182	183	180	181	179
	宇都宮市		27	27	27	28	28
	中間処理	県	172	173	169	170	168
		宇都宮市	26	26	26	27	27
	最終処分	県	10	10	11	11	11
		宇都宮市	1	1	1	1	1
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業			515	532	563	582	600
	県内	県	82	86	91	92	94
	県外	県	433	446	472	490	506
特別管理 産業廃棄物 処分業			5	5	4	4	4
	宇都宮市		1	1	1	1	1
	中間処理	県	5	5	4	4	4
		宇都宮市	1	1	1	1	1
	最終処分	県	—	—	—	—	—
		宇都宮市	—	—	—	—	—

1. 収集運搬業については、県許可業者数のみを計上した(平成23(2011)年4月1日からの許可合理化により、宇都宮市許可業者のほとんどが県許可に統合)。

2. 処分業については、「中間処理」と「最終処分」の両方の許可を有する者は、「最終処分」のみに計上した。

3. 「県内」とは、主たる事務所が県内にある処理業者をいい、それ以外を「県外」とした。

表 2-13 優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の状況（各年度末現在）

			28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	令和 元年度 (2019)	令和 2年度 (2020)
優良認定 産業廃棄物 処理業者			171	186	204	221	237
産業廃棄物 収集運搬業	県		155	173	182	203	232
	宇都宮市		2	2	2	2	2
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業	県		73	77	97	98	107
	宇都宮市		0	0	0	0	0
産業廃棄物 処分業	県		20	22	22	22	26
	宇都宮市		4	4	4	5	6
特別管理 産業廃棄物 処分業	県		2	2	3	3	3
	宇都宮市		0	0	0	0	0

注) 内数は認定件数。複数の許可に係る認定を受けている業者がいるため、業者数と件数は一致しない（県と市の両方で認定を受けている業者は「1業者」として計上）。

表 2-14 産業廃棄物処理業の許可等の状況（各年度末現在）

(単位：件)

項 目	29年度 (2017)	30年度 (2018)	令和 元年度 (2019)	令和 2年度 (2020)
一般廃棄物処理施設設置許可	2	1	3	1
一般廃棄物処理施設の変更許可	3	-	3	-
一般廃棄物処理施設の譲受け等許可	-	-	-	-
一般廃棄物処理施設の設置法人合併又は分割認可	-	-	1	-
産業廃棄物収集運搬業許可	274	265	318	308
産業廃棄物収集運搬業許可更新	651	597	712	705
産業廃棄物処分業許可	4	3	2	3
産業廃棄物処分業許可更新	31	24	27	37
産業廃棄物収集運搬業の変更許可	57	62	48	57
産業廃棄物処分業の変更許可	2	4	3	7
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	27	40	32	26
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可更新	85	110	65	83
特別管理産業廃棄物処分業許可	-	-	-	-
特別管理産業廃棄物処分業許可更新	-	1	1	1
特別管理産業廃棄物収集運搬業の変更許可	11	7	5	6
特別管理産業廃棄物処分業の変更許可	-	-	-	-
産業廃棄物処理施設設置許可	10	5	5	4
産業廃棄物処理施設の変更許可	2	1	2	3
産業廃棄物処理施設の譲受け等許可	1	-	-	1
産業廃棄物処理施設の設置法人合併又は分割認可	-	-	-	1
廃棄物再生事業者登録	-	-	-	-
小 計	1,160	1,120	1,227	1,243
県外産業廃棄物搬入事前協議	116	65	35	39
合 計	1,276	1,185	1,262	1,282

(5) 多量排出事業者の状況

廃棄物処理法では、前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上、特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上である事業場を設置している事業者は、産業廃棄物処理計画を作成し、提出しなければならないこととされている。また、計画書を提出した者は、提出の翌年度、当該計画の実施状況について報告しなければならない。

令和3(2021)年度は、本県において、産業廃棄物に関する処理計画書が311件、特別管理産業廃棄物に関する処理計画書が89件提出された。また、産業廃棄物に関する実施状況報告書が321件、特別管理産業廃棄物に関する実施状況報告書が95件提出された。

表2-15 産業廃棄物処理計画等提出状況

	栃木県 (宇都宮市を除く。)				宇都宮市			
	処理計画		実施状況報告		処理計画		実施状況報告	
	産廃	特管	産廃	特管	産廃	特管	産廃	特管
29年度 (2017)	220	62	227	60	59	26	53	23
30年度 (2018)	230	67	220	63	55	26	63	25
令和元年度 (2019)	237	66	232	68	52	23	50	24
2年度 (2020)	261	68	229	66	68	26	59	26
3年度 (2021)	248	66	254	70	63	23	67	25

1. 栃木県、宇都宮市それぞれに提出している場合がある。
2. 事業者によっては、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物それぞれを提出している場合がある。

2 PCB廃棄物の処理状況等

ポリ塩化ビフェニル（PCB）は、燃えにくく電気絶縁性に優れているため、変圧器やコンデンサー等の電気機器の絶縁油として広く使用されてきたが、有害であることが判明したため、現在は新たな製造が禁止されている。

平成13(2001)年6月に制定された「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」では、PCB廃棄物を保管する事業者に対して毎年の保管及び処分の状況の届出や適正な保管等を義務付けるとともに、処理体制の整備を図った上で令和9(2027)年3月末までに全てのPCB廃棄物の処理を完了することとしている。

表2-16 県内で保管されているPCB廃棄物の処分期間及び処理施設

廃棄物の種類	処分期間	処理施設
高濃度PCB廃棄物		
変圧器・コンデンサー	令和4(2022)年3月末まで	JESCO(※1) 北海道PCB処理事業所(室蘭市)
安定器及び汚染物等	令和5(2023)年3月末まで	JESCO 北海道PCB処理事業所(室蘭市)
低濃度PCB廃棄物	令和9(2027)年3月末まで	無害化処理認定施設等(※2)

※1 JESCO(中間貯蔵・環境安全事業株)：100%国出資で設立し、全国で5事業所

※2 無害化処理認定施設等：環境大臣が認定する無害化処理認定施設及び都道府県知事等が許可する施設

表2-17 県内のPCB廃棄物保管状況(届出に基づく)[令和2(2020)年度末現在]

種類	単位	保管数量		
		高濃度 PCB廃棄物	低濃度 PCB廃棄物	合計
変圧器	台	2	1,323	1,325
コンデンサー(3kg以上)	台	607	261	868
コンデンサー(3kg未満)	台	5,873	111	5,984
柱上変圧器	台	0	2,598	2,598
安定器	台	11,933	0	11,933
PCBを含む油	kg	357	84,886	85,243
感圧複写紙	kg	0	375	375
ウエス	kg	96	10,306	10,402
OFケーブル	Kg	0	0	0
汚泥	kg	0	162,895	162,895
塗膜	kg	0	11,300	11,300
その他機器等	台	139	239	378

(注) 1 ドラム缶等の各種容器にまとめて保管している場合など、台数(個数)や重量で計上できないものについては、除外している

2 宇都宮市が所管する届出分を含む

表2-18 県内から排出された高濃度PCB廃棄物の処理実績[令和2(2020)年度末現在]

	変圧器	コンデンサー	安定器及びPCB汚染物等
令和2(2020)年度	1台	121台	10,154kg
累計(H20年度～)	107台	5,525台	246,954kg

(注) PCB汚染物等：PCBにより汚染された安定器、3kg未満の小型電気機器、感圧複写紙、ウエス、汚泥及びその他の汚染物

第3 共通（一般廃棄物・産業廃棄物）

1 各種リサイクル法等の運用等

容器包装リサイクル法、自動車リサイクル法等の各種リサイクル法等においては、独自のリサイクルシステム等が構築されており、市町等及び関連事業者において、廃棄物の回収、引取り等が行われている。

① 容器包装リサイクル法

令和2（2020）年度における容器包装リサイクル法に基づく分別収集量は、約3万6千トンであり、このうち、段ボールは約1万トン、プラ製容器は約6千トン回収されている（表3-1）。

② 自動車リサイクル法

令和2（2020）年3月末現在における自動車リサイクル法に基づく登録及び許可の状況は、引取業者394事業者、フロン類回収業者181事業者、解体業者101事業者、破砕業者17事業者であり、破砕業者のうち、11事業者は破砕前処理のみを行う者であり、6事業者は破砕処理を行う者である（表3-2）。

また、県では、栃木県リサイクル製品認定制度に基づき、循環資源を原料の全部又は一部に利用して製造されるリサイクル製品を「とちの環エコ製品」として認定している。

令和4（2022）年3月末現在における認定数は109製品であり、そのうち、33製品が再生アスファルト混合物、24製品が再生路盤材である（表3-3）。

なお、県では、リサイクルを行う中間処理施設の産業団地等への設置について、その手続を一部緩和しており、令和4（2022）年4月現在で、80施設のリサイクル施設が県内の産業団地等に立地している状況である（表3-4）。

表3-1 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量(令和2(2020)年度)

(単位:t)

市町	無色 ガラス	茶色 ガラス	その他 ガラス	ペット ボトル	紙製容器 (紙パック・ 段ボールを 除く。)	プラ製 容器	白色トレイ	スチール製 容器	アルミ製 容器	飲料用 紙パック	段ボール	合計
宇都宮市	362.6	429.7	136.4	2,067.3	-	3,481.4	4.2	674.3	673.3	116.2	3,306.0	11,251
足利市	341.6	344.7	174.2	311.0	-	-	-	241.9	232.2	8.4	831.8	2,486
栃木市	329.2	447.1	152.3	498.2	-	17.4	-	214.3	238.9	17.2	777.4	2,692
佐野市	199.7	236.4	82.6	166.5	-	-	0.4	88.1	64.9	4.4	228.5	1,072
鹿沼市	100.3	200.6	53.8	194.7	194.7	417.6	1.3	132.4	167.0	7.4	495.4	1,965
日光市	265.4	287.1	186.3	277.1	-	-	0.1	111.0	152.6	4.1	643.2	1,927
小山市	62.6	240.0	365.4	433.9	-	1,318.5	-	79.8	199.2	7.1	713.6	3,420
真岡市	126.2	146.0	53.9	111.2	-	-	-	62.0	54.5	7.2	253.4	814
大田原市	235.0	254.3	112.1	199.0	13.1	-	0.2	112.1	149.0	3.1	334.2	1,412
矢板市	44.1	67.5	119.4	58.8	-	-	-	131.1	59.2	-	-	480
那須塩原市	92.1	335.8	67.3	198.0	-	-	10.1	106.8	173.0	9.0	508.0	1,500
さくら市	50.1	75.2	135.6	81.4	2.8	5.4	0.5	157.9	71.4	1.9	160.5	743
那須烏山市	78.6	93.6	33.2	66.1	-	-	-	3.5	1.2	1.9	124.9	403
下野市	51.9	147.6	173.8	167.2	-	524.7	-	30.9	76.4	-	335.0	1,508
上三川町	31.1	42.0	10.9	69.1	-	232.1	2.4	66.6	87.2	1.1	221.6	764
益子町	52.7	61.6	22.7	21.8	-	-	-	11.4	9.9	-	13.4	194
茂木町	35.3	40.3	14.8	23.6	-	-	-	9.6	8.4	-	2.7	135
市貝町	24.7	28.4	10.5	22.0	-	-	-	8.3	7.4	-	29.1	130
芳賀町	34.8	40.9	15.2	20.4	-	54.8	-	8.3	7.4	-	5.9	188
壬生町	89.1	83.1	38.1	170.1	30.8	2.1	6.9	150.0	60.4	4.8	276.7	912
野木町	10.0	37.1	57.1	67.8	-	128.1	-	12.4	30.8	-	208.6	552
塩谷町	14.4	21.4	38.4	32.0	-	-	-	55.6	25.3	0.3	59.3	247
高根沢町	36.0	53.6	94.7	48.8	-	41.8	-	99.2	45.2	1.1	101.9	522
那須町	118.1	121.7	118.1	62.0	-	88.1	0.8	34.5	45.9	5.0	171.7	766
那珂川町	50.9	85.7	22.6	43.7	-	-	-	30.7	8.7	-	88.5	331
R02年度 (2020)	2,837	3,921	2,289	5,412	241	6,312	27	2,633	2,649	200	9,891	36,413
R01年度 (2019)	2,793	3,854	2,492	5,373	212	6,866	27	2,564	2,372	186	8,232	35,083
H30年度 (2018)	2,975	3,892	2,690	5,647	132	6,131	27	2,808	2,406	200	8,118	34,844
H29年度 (2017)	3,086	3,937	2,724	5,354	133	5,432	28	3,019	2,397	214	8,103	34,427
H28年度 (2016)	3,194	4,209	2,852	5,160	147	6,554	34	3,109	2,448	245	8,311	36,263
H27年度 (2015)	3,247	4,265	2,899	4,658	156	5,323	33	3,444	2,504	250	9,115	35,893
H26年度 (2014)	3,280	4,410	2,793	4,738	158	6,837	35	3,778	2,395	261	9,582	38,266
H25年度 (2013)	3,245	4,489	3,326	5,024	170	7,095	38	4,099	2,365	277	9,608	39,736
H24年度 (2012)	3,338	4,975	3,518	5,240	158	6,697	42	4,356	2,339	299	9,655	40,616
H23年度 (2011)	3,533	5,007	3,729	5,550	166	6,687	45	4,668	2,332	329	10,412	42,457
H22年度 (2010)	3,594	5,131	3,725	5,548	161	5,538	58	4,618	2,366	358	9,978	41,076

(注) 1 出典:「令和元年度容器包装リサイクル法に基づく分別収集量等調査」

2 一部市町においては、「プラ製容器」に「白色トレイ」を含む場合がある。

表 3-2 自動車リサイクル法（登録・許可業者数）（各年度末現在）

	登録業者数				許可業者数					
	引取業		フロン類回収業		解体業		破砕業 (破砕前処理のみ)		破砕業 (破砕処理含む)	
	元年度 (2019)	2年度 (2020)	元年度 (2019)	2年度 (2020)	元年度 (2019)	2年度 (2020)	元年度 (2019)	2年度 (2020)	元年度 (2019)	2年度 (2020)
栃木県 (宇都宮市を除く。)	302	303	139	139	84	86	11	11	5	5
宇都宮市	92	89	42	41	17	16	0	0	1	1
合計	394	392	181	180	101	102	11	11	6	6

表 3-3 とちの環エコ製品の認定件数（各年度末現在）

(単位:件)

品目名	平成 29 年度 (2017)	平成 30 年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
肥料	7	8	8	8	7
土壌改良材、緑化材、培養土	5	6	6	6	6
造園材	5	5	4	4	4
建築用製品	1	1	6	6	5
再生路盤材	31	29	29	28	24
再生アスファルト混合物	35	35	35	33	33
エコスラグ	2	2	2	2	2
盛土材、路盤材等	9	9	9	9	9
コンクリート二次製品	14	12	13	12	12
その他製品	4	4	7	7	7
合計	113	111	119	115	109

表 3-4 県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数（令和 4 (2022) 年 4 月 1 日現在）

(単位:件)

廃棄物 処理法	容器包装 リサイクル法	家電 リサイクル法	自動車 リサイクル法	小型家電 リサイクル法	食品 リサイクル法	延べ施設数 〔実施設数〕
98	3	2	7	2	0	112〔80〕
(98)	(3)	(2)	(7)	(2)	(0)	(112〔80〕)

1. 県内の産業団地及び工業専用地域におけるリサイクル施設の立地件数。
2. 同一施設が複数のリサイクル法等に基づく許可等を有している場合がある。
3. () 内の数値は令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在の値。

2 県内における廃棄物の不適正処理等の状況

(1) 不法投棄の状況

令和2(2020)年度における不法投棄の状況は、前年度と比べ、一般廃棄物については、不法投棄量は減少したが、不法投棄件数は増加し、産業廃棄物については、不法投棄量、件数ともに増加した。不法投棄撲滅のためには不断の監視が必要であり、県では監視体制強化のための施策を継続して実施している。

県では、民間警備会社に委託し、休日・夜間の監視パトロールを実施するとともに、監視カメラによる監視活動やヘリコプターを利用したスカイパトロールの実施、GPS発信機を利用して廃棄物が適正に運搬・処理されることを検証する「廃棄物処理検証システム」を活用している。

また、5月には栃木県産業廃棄物不法処理防止連絡協議会（県、県警本部、宇都宮市、（公社）栃木県産業資源循環協会）を開催し、関係機関の連携強化を図るとともに、6月の環境月間では、山林、河川、空き地等への廃棄物の不法投棄を防止するため、市町等関係機関の協力を得て不法投棄の一斉監視を行った。

さらに、各市町及び各環境森林事務所等においては、市町廃棄物監視員や周辺住民からの通報等により、不法投棄物の現地確認等を行うとともに投棄者等の調査を実施し、不法投棄された廃棄物の撤去の促進を図っている。

加えて、東京電力パワーグリッド(株)栃木総支社、（公社）栃木県産業資源循環協会、栃木県森林組合連合会、栃木県法面保護施設業協会及びヤマト運輸(株)栃木主管支店と「不法投棄情報提供に関する協定」を締結するなどして不法投棄の早期発見、未然防止等のための対策を強化している。

表3-5 一般廃棄物の種類別不法投棄量

(令和2(2020)年度)

種類	件数	割合 (%)	量 (m ³)	割合 (%)
可燃ごみ	190	32.4	339	40.3
不燃ごみ	71	12.1	132	15.7
粗大ごみ	168	28.7	219	26.1
その他	157	26.8	150	17.9
合計	586	100.0	839	100.0

表3-6 産業廃棄物の種類別不法投棄量

(令和2(2020)年度)

種類	件数	割合 (%)	量 (m ³)	割合 (%)
汚泥	2	1.1	10,157	74.3
廃プラスチック類	68	38.4	865	6.3
木くず	28	15.8	1,284	9.4
動植物性残さ	0	0.0	0	0.0
金属くず	7	4.0	289	2.1
ガラスくず等	5	2.8	109	0.8
鉱さい	1	0.6	8	0.1
がれき類	36	20.3	709	5.2
動物のふん尿	1	0.6	1	0.0
その他	29	16.4	252	1.8
合計	177	100.0	13,673	100.0

(表3-5～7について、詳細は表3-8～9)

表3-7 不法投棄の推移

	一般廃棄物		産業廃棄物	
	件数	量 (m ³)	件数	量 (m ³)
16(2004)年度	978	2,069	173	22,181
17(2005)年度	529	1,627	185	38,632
18(2006)年度	912	3,510	191	9,338
19(2007)年度	882	2,548	210	13,567
20(2008)年度	958	4,039	192	19,548
21(2009)年度	1,159	4,445	139	5,846
22(2010)年度	1,300	3,371	170	7,459
23(2011)年度	1,709	2,866	121	9,406
24(2012)年度	1,070	1,812	95	5,302
25(2013)年度	1,115	1,778	125	1,564
26(2014)年度	1,128	1,743	95	2,163
27(2015)年度	1,331	4,228	95	2,366
28(2016)年度	744	1,002	109	1,051
29(2017)年度	692	1,196	63	850
30(2018)年度	730	1,336	67	1,914
元(2019)年度	565	956	146	2,702
2(2020)年度	586	839	177	13,673

注) 項目ごとに四捨五入しているため、合計値と一致しない場合がある。

表3-8 一般廃棄物不法投棄件数等調査結果(令和2(2020)年度)

	不法投棄排出地域別件数										投棄概算量		撤去概算量	
	県内					県外					合計		F	F/E
	件数 A	割合 A/D	件数 B	割合 B/D	不明	件数 C	割合 C/D	件数 D	合計	E				
可燃ごみ	24	12.6	0	0.0	166	87.4	190		339	295	87.0			
不燃ごみ	1	1.4	1	1.4	69	97.2	71		132	122	92.4			
粗大ごみ	10	6.0	2	1.2	156	92.9	168		219	208	95.0			
その他	5	3.2	1	0.6	151	96.2	157		150	141	94.0			
合計	40	6.8	4	0.7	542	92.5	586		839	765	91.2			

注) 項目ごとに四捨五入しているため、合計値と一致しない場合がある。

表3-9 産業廃棄物不法投棄件数等調査結果(令和2(2020)年度)

	不法投棄排出地域別件数										投棄概算量		撤去概算量	
	県内					県外					合計		F	F/E
	件数 A	割合 A/D	件数 B	割合 B/D	不明	件数 C	割合 C/D	件数 D	合計	E				
汚泥	0	0.0	2	100.0	0	0.0	2		10,157	7,031	69.2			
廃プラスチック類	2	2.9	1	1.5	65	95.6	68		865	126	14.6			
木くず	1	3.6	0	0.0	27	96.4	28		1,284	185	14.4			
動植物性残さ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0		0	0	0.0			
金属くず	0	0.0	0	0.0	7	100.0	7		289	21	7.3			
ガラスくず等	0	0.0	0	0.0	5	100.0	5		109	25	23.0			
鉱さい	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1		8	0	0.0			
がれき類	3	8.3	0	0.0	33	91.7	36		709	361	51.0			
動物のふん尿	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1		1	1	100.0			
その他	5	17.2	1	3.4	23	79.3	29		252	3,262	1,294.4			
合計	12	6.8	4	2.3	161	91.0	177		13,673	11,012	80.5			

注) 項目ごとに四捨五入しているため、合計値と一致しない場合がある。

(2) 立入検査、指導及び行政処分の状況

産業廃棄物の適正な処理を指導するため、排出事業者及び産業廃棄物処理業者の事業所に立入検査等を行っている。

ア 立入検査、指導の状況（令和2（2020）年度）

県では、産業廃棄物排出事業者及び産業廃棄物処理業者等に対して、延べ1,277件の立入検査を実施した。

立入による指導内容は、保管施設に関するものが多くを占めている。

① 県内に立地している排出事業者への立入検査

産業廃棄物の排出事業者など県内に立地している事業所を対象に、延べ715件の立入検査を実施し、産業廃棄物の発生状況、保管状況、処理及び委託の状況等について監視指導を行った。

② 収集運搬・中間処理・最終処分業者等への立入検査

収集運搬業者の事業所、処理業者の設置している積替保管施設、中間処理施設、最終処分場を対象に延べ553件の立入検査を実施し、施設の維持管理等について監視指導を行った。

③ 口頭指導、文書指導状況

立入検査において、209件の口頭指導、142件の文書指導を行った。

イ 行政処分の状況（令和2（2020）年度）

産業廃棄物収集運搬業許可申請不許可処分5件及び産業廃棄物収集運搬業許可取消し5件を行った。

表3-10 産業廃棄物関係立入検査等件数(令和2(2020)年度)

内容	対象	計(件)	環境森林事務所等の内訳(件)				
			県西	県東	県北	県南	小山
立入検査	事業者	715	133	217	15	98	252
	処理業者	553	43	79	306	53	72
	公共	9	0	0	2	1	6
	計(件)	1,277	176	296	323	152	330
口頭指導	事業者	85	6	29	5	20	25
	処理業者	124	7	14	75	12	16
	公共	0	0	0	0	0	0
	計(件)	209	13	43	80	32	41
文書指導	事業者	49	7	29	0	6	7
	処理業者	90	6	19	26	8	31
	公共	3	0	0	0	0	3
	計(件)	142	13	48	26	14	41

表3-11 立入検査による指導状況(令和2(2020)年度)

指導項目	計(件)	環境森林事務所等の内訳(件)				
		県西	県東	県北	県南	小山
処理施設関係	88	2	0	68	14	4
保管施設関係	127	10	28	46	19	24
委託基準関係	40	4	22	8	5	1
帳簿記載関係	16	0	4	5	0	7
その他	138	13	44	17	51	13
合計(件)	409	29	98	144	89	49

表3-12 行政処分等の状況（令和2(2020)年度）

処 分 内 容		件 数	根 拠
1	産業廃棄物管理票の使用等に関する勧告	-	法第12条の6
2	産業廃棄物収集運搬業許可申請不許可処分	5	法第14条第5項
3	産業廃棄物処分業許可申請不許可処分	-	法第14条第10項
4	産業廃棄物収集運搬業停止命令	-	法第14条の3
5	産業廃棄物処分業停止命令	-	
6	産業廃棄物収集運搬業許可取消し	5	法第14条の3の2
7	産業廃棄物処分業許可取消し	-	
8	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可申請不許可処分	-	法第14条の4第5項
9	特別管理産業廃棄物処分業許可申請不許可処分	-	法第14条の4第10項
10	特別管理産業廃棄物収集運搬業停止命令	-	法第14条の6
11	特別管理産業廃棄物処分業停止命令	-	
12	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可取消し	-	
13	特別管理産業廃棄物処分業許可取消し	-	
14	産業廃棄物処理施設の停止命令	-	法第15条の2の7
15	産業廃棄物処理施設許可取消し	-	法第15条の3
16	事業者からの報告徴収	6	法第18条
17	処理業者からの報告徴収	1	
18	産業廃棄物処理施設設置者への改善命令	-	法第15条の2の7
19	産業廃棄物処理基準違反に対する改善命令	-	法第19条の3
20	産業廃棄物処理基準違反に対する措置命令	-	法第19条の5
21	排出事業者への措置命令	-	法第19条の6
22	告発	-	

※同一業者が2以上の行政処分等を受けた場合は、件数はそれぞれ計上している。

第4 栃木県廃棄物処理計画等の進捗状況

令和2(2020)年度を計画最終年度とする栃木県廃棄物処理計画(計画期間:平成28(2016)年度~令和2(2020)年度)に定めた、各種施策の令和2年度における各テーマごとの指標の現況値は次のとおりである。

令和2年度は、7つの指標のうち4つにおいて目標を達成することができたが、3指標は未達成となった。

令和3年3月に策定した栃木県資源循環推進課計画(計画期間:令和3(2021)年~令和7(2025)年)では、これまでの7指標に5指標を加え、引き続き取り組んでいく。

表4-1 栃木県廃棄物処理計画(平成28(2016)年度~令和2(2020)年度)のテーマごとの指標

テーマ	指標	基準 【H25年度】 (2013)	現況 【R2年度】 (2020)	目標 【R2年度】 (2020)	達成状況
テーマ1 廃棄物の排出量を減らす	県民1人1日当たりの生活系一般廃棄物の排出量(資源物及び集団回収に係るものを除く。)	560g/人・日	579g/人・日	521g/人・日	×
	県内の産業による生産額(実質)1億円当たりの産業廃棄物の排出量(農業及び鉱業に係るものを除く。)	52.3t/億円 ^{※1}	48.2t/億円 ^{※2}	48.8t/億円 ^{※1}	○
テーマ2 廃棄物を処理する	「とちの環エコ製品」の認定件数	97件 ^{※3}	115件	112件	○
	県内で排出された一般廃棄物の最終処分量	62千t	63千t	55千t	×
	県内で排出された産業廃棄物の最終処分量	89千t	87千t	88千t	○
テーマ3 廃棄物処理施設の整備を促進し、廃棄物・リサイクル産業を育成する	県内で優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の数	124事業者 ^{※3}	237事業者	300事業者	×
	県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数	79件 ^{※3}	80件	増加を目指す	○

※1 県民経済計算における県内総生産の推計方法改定に伴い、基準値及び目標値を再設定

※2 令和元(2019)年度の県内の産業による生産額(実質)が不明(調査未了)のため、平成30(2018)年度の値

※3 平成26(2014)年度末の現況値を基準に設定

表4-2 環境大臣が定める基本方針に準じた参考値

廃棄物の区分	項目	基準 【H25年度】 (2013)	現況 【R2年度】 (2020)	参考値 【R2年度】 (2020)
一般廃棄物	排出量	690千t	661千t	614千t
	生活系	513千t	499千t	461千t
	事業系	177千t	162千t	154千t
	再生利用率	17.5%	15.9%	25.0%
産業廃棄物	排出量	4,167千t	4,166千t	4,292千t
	再生利用率	50.8%	50.5%	53.0%

表4-3 栃木県資源循環推進課計画（令和3（2021）年～令和7（2025）年）テーマごとの指標

テーマ	指標	基準 【H30年度】 (2018)	現況 【R2年度】 (2020)	目標 【R7年度】 (2025)	備考
テーマ1 ライフスタイル全 体での資源循環 の推進	県民1人1日当たりの生活系一般廃棄物の排出量	672g/人・日	699g/人・日	650g/人・日	
	県内の産業による生産額(実質)1億円当たりの産業廃棄物の排出量(農業及び鉱業に係るものを除く。)	52.0t/億円 ^{※1}	48.2t/億円 ^{※2}	48.8t/億円	
	県内で排出された一般廃棄物の最終処分量	57千t	63千t	53千t	
	県内で排出された産業廃棄物の最終処分量	87千t	87千t	84千t	
テーマ2 資源循環としての 適正処理の推進	本県から優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の数(栃木県内業者)	37事業者 ^{※3}	37事業者	61事業者	
	県内で発生した産業廃棄物不法投棄の件数(10t未満を含む)	146件 ^{※3}	177件	70件	
テーマ3 資源循環推進 体制の確保	県内で排出された一般廃棄物の再生利用率	16.0%	15.9%	19.0%	
	県内で排出された産業廃棄物の再生利用率	50.2%	50.5%	53.0%	
	県内に新設される焼却施設における熱回収設備の導入率	-	-	100%	
	大規模災害等に備えた事業継続計画(BCP)の策定市町数	6市町 ^{※4}	6市町 ^{※5}	25市町	
テーマ4 廃棄物・リサイク ル産業の振興	県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数	78件 ^{※3}	80件 ^{※6}	増加を目指す	
	「とちの環エコ製品」の認定件数	119件 ^{※3}	109件 ^{※5}	137件	

※1 平成29(2017)年度末の現況値を基準に設定

※2 令和元(2019)年度の県内の産業による生産額(実質)が不明(調査未了)のため、平成30(2018)年度の値

※3 令和元(2019)年度末の現況値を基準に設定

※4 令和2(2020)年度末の現況値を基準に設定

※5 令和3(2021)年度末の値

※6 令和4(2022)年4月1日現在の値

第5 土砂条例

1 条例のあらまし

土砂等の埋立てによる土壌の汚染や土砂等の崩落、飛散又は流出による災害の発生を未然に防止することを目的に、埋立て等に使用される土砂等の安全基準を定め、安全基準に適合しない不適正な土砂等の埋立て等を禁止するとともに、一定面積（県の場合 3,000 平方メートル）以上の区域をその区域以外の場所から採取された土砂等で埋立てを行う場合（以下「特定事業」という。）について許可制を設けている（施行期日：平成 11(1999)年 4 月 1 日）。

なお、施行後の状況変化や、適正かつ計画的な埋立て事業の実施、現場の管理体制の充実・確保等、一層の適正化を図るため、平成 17(2005)年 12 月に一部改正を行い、平成 18(2006)年 7 月 1 日より施行した。

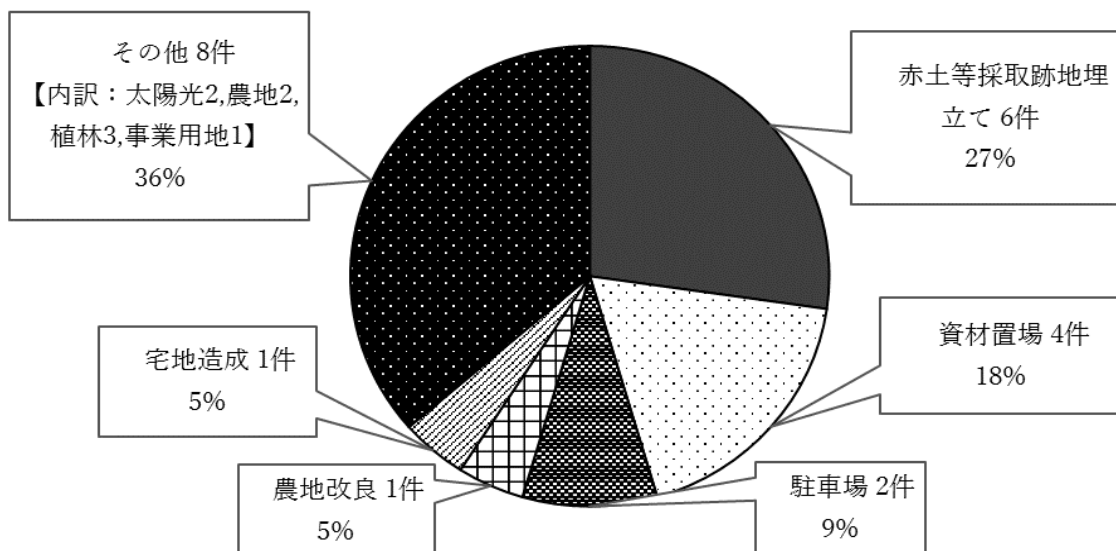
また、平成 21(2009)年 4 月に土壌汚染対策法が一部改正されたことに伴い、平成 21(2009)年 12 月に一部改正を行い、平成 22(2010)年 4 月 1 日より施行した。平成 23(2011)年 3 月に「民法等の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、平成 24(2012)年 3 月に一部改正を行い、平成 24(2012)年 4 月 1 日より施行した。

2 土砂条例許可申請状況

表 5-1 許可申請状況（新規申請に限る。）（各年度末現在）（単位：件、㎡）

	申請件数			申請面積（特定事業区域面積）		
	30 年度 (2018)	元年度 (2019)	2 年度 (2020)	30 年度 (2018)	元年度 (2019)	2 年度 (2020)
県西環境森林事務所	-	-	-	-	-	-
県東環境森林事務所	7	10	12	57,743	83,763	94,233
県北環境森林事務所	4	8	4	26,516	72,778	309,132
県南環境森林事務所	-	-	-	-	-	-
小山環境管理事務所	4	10	6	29,990	81,013	42,421
合 計	15	28	22	114,249	237,554	445,786

図5-1 県許可事業 利用目的別内訳（令和 2 年度）



3 市町土砂条例の制定状況等

県条例制定に対応し、県内の各市町において県条例対象規模面積未満の特定事業に対する許可制度を内容とする条例が制定されている。

表5-2 市町土砂条例の制定状況（令和4(2022)年4月1日現在）

	市町名	施行時期	規制の内容	特記事項
1	宇都宮市	H12.4	500㎡以上～	H18.7.1～ 県条例適用除外
2	足利市	H12.4	500㎡超～	H20.4.1～ 県条例適用除外
3	栃木市	H11.10	500㎡以上～ ※搬入に供する区域を含む。 ※500㎡未満でも許可対象となる要件あり(欄外)	H19.10.1～ 県条例適用除外
4	佐野市	H17.2	500㎡以上～	H22.4.1～ 県条例適用除外
5	鹿沼市	H11.9	500㎡以上～	H24.4.1～ 県条例適用除外
6	日光市	H18.7	500㎡以上～	H21.4.1～ 県条例適用除外
7	小山市	H12.4	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
8	真岡市	H12.6	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
9	大田原市	H12.4	1,000㎡以上～	H19.4.1～ 県条例適用除外
10	矢板市	H12.7	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
11	那須塩原市	H17.1	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
12	さくら市	H17.3	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
13	那須烏山市	H17.10	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
14	下野市	H18.1	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
15	上三川町	H12.4	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
16	益子町	H13.7	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
17	茂木町	H12.4	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
18	市貝町	H13.7	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
19	芳賀町	H13.7	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
20	壬生町	H12.6	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
21	野木町	H2.12	300㎡以上～	H21.4.1～ 県条例適用除外
22	塩谷町	H12.7	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
23	高根沢町	H12.7	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
24	那須町	H12.4	1,000㎡以上～ 3,000㎡未満	
25	那珂川町	H17.10	500㎡以上～ 3,000㎡未満	
備考			300㎡以上 許可 1町(野木町) 500㎡以上 許可 15市町 500㎡超 許可 1市(足利市) 1,000㎡以上 許可 8市町	

※栃木市では、「土砂等の量:500㎡以上」、「事業区域と搬入口の接する道路との高低差:5m以上」のいずれかに該当の場合、500㎡未満でも許可対象となる。

第6 一部事務組合設置状況

(令和4(2022)年4月1日現在)

名 称	設立時期	共同処理する事務	構成市町村	事務所住所
那須地区広域行政事務組合 (那須地区保健衛生組合) 【管理者：大田原市長】	S36(1961). 5.13 [名称変更] S48(1973). 4.1	◆ <u>一般廃棄物処理業(ごみを除く)の許可及び浄化槽清掃業の許可、し尿及び浄化槽汚泥の処分及び処理施設の管理運営、黒羽グリーンオアシスの設置及び管理運営、那須グリーンネクサスの設置及び管理運営、広域クリーンセンター大田原の管理運営、共同ごみ処理施設の建設、職員の共同研修、広域研修センターの設置及び管理運営、在宅当番医制の実施及び病院群輪番制病院運営事業に係る補助金の交付、小児救急拠点病院運営事業に係る補助金の交付、障害児通所支援事業所の設置及び管理運営、那須地区夜間急患診療所の管理運営</u>	大田原市 那須塩原市 那須町	〒329-3144 那須塩原市 沼野田和439 那須地区広域研修センター内 TEL0287-65-3611
佐野地区衛生施設組合 (県南地区し尿処理組合) 【組合長：佐野市長】	S36(1961). 10.27 [名称変更] S49(1974). 9.1	◆ <u>し尿処理に関する施設の設置及び管理運営(栃木市は旧岩舟町及び旧藤岡町の区域に限る)、斎場及び火葬場の設置及び管理運営(栃木市は旧岩舟町及び旧藤岡町の区域に限る)</u>	佐野市 栃木市	〒327-0835 佐野市植下町 2550 TEL0283-24-8424
芳賀郡中部環境衛生事務組合 【管理者：益子町長】	S43(1968). 8.16	◆ <u>一般廃棄物処理施設(し尿処理施設を除く)の設置及び管理運営、ごみの収集、運搬及び処分</u>	益子町 貝町 芳賀町 茂木町	〒321-4106 芳賀郡益子町 七井3974 TEL0285-72-2243
芳賀地区広域行政事務組合 【組合長：真岡市長】	S46(1971). 4.1	◆ <u>し尿の収集処分、消防(消防団を除く)、斎場の設置並びに維持管理、職業訓練施設の設置及び維持管理、職員の共同研修、卸売市場の設置及び維持管理、職員の共同採用試験、病院群輪番制病院運営及び小児救急拠点病院運営に係る補助金の交付に関する事務、広域的な地域振興事業の実施に関する事務、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務、<u>ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する事務(現に真岡市及び芳賀郡中部環境衛生事務組合がそれぞれ設置している施設に関するものを除く)</u>、移動系防災行政無線設備のうち、統制局整備及び基地局整備の整備及び管理に関する事務</u>	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	〒321-4415 真岡市下籠谷 4412 TEL0285-82-9151

名 称	設立時期	共同処理する事務	構成市町村	事務所住所
南那須地区広域行政事務組合 【組合長： 那須烏山市長】	S47(1972)4 .1	◆救急医療対策事業のうち在宅当番医制事業、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急医療支援事業の実施に関する事務、病院の設置及び管理運営に関する事務、火葬場の設置及び管理運営に関する事務、 <u>し尿処理施設の設置及び管理運営に関する事務、ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する事務</u> 、消防に関する事務(消防団に関する事務を除く。)、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和42年法律第149号)に基づく液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務	那 須 烏 山 市 那 珂 川 町	〒321-0602 那須烏山市 大桶 872 TEL0287-83-0021
塩谷広域行政組合 【管理者： さくら市長】	S54(1979). 4.1	◆広域市町村圏計画の策定及び連絡調整、消防(消防団を除く)、火葬場の設置及び運営、 <u>ごみ処理施設及びし尿処理施設の設置及び運営</u> 、医療対策事業(在宅当番医制、病院群輪番制病院、夜間休日診療、小児救急医療支援事業、その他広域的な救急医療の充実に関する事務)、ふるさと市町村圏計画の策定及び事業の実施に関する事務、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務	矢 板 市 さ くら 市 塩 谷 町 高 根 沢 町	〒329-1572 矢板市安沢 3622-1 TEL0287-48-2066
小山広域保健衛生組合 【管理者：小山市長】	S58(1983). 4.1	◆ <u>し尿処理に関する施設の建設及び管理運営(全市町)、ごみ処理に関する施設の建設及び管理運営(上三川町を除く、下野市の旧石橋町の区域はプラスチック製容器包装、可燃系資源、剪定枝、不燃ごみ、不燃系粗大ごみ、不燃系資源、有害ごみ、小型家電に係るごみ処理に関する事務に限る。)</u> 、斎場及び火葬場の建設及び管理運営(上三川町を除く、下野市は旧南河内町及び旧国分寺町の区域に限る。)、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に規定する健康診断に関する事務(上三川町を除く)、休日急患診療施設の管理運営及び診療に関する事務(全市町)	小 山 市 下 野 市 上 三 川 町 野 木 町	〒323-0043 小山市塩沢604 TEL0285-22-2809



とちまるくん

© 栃木県